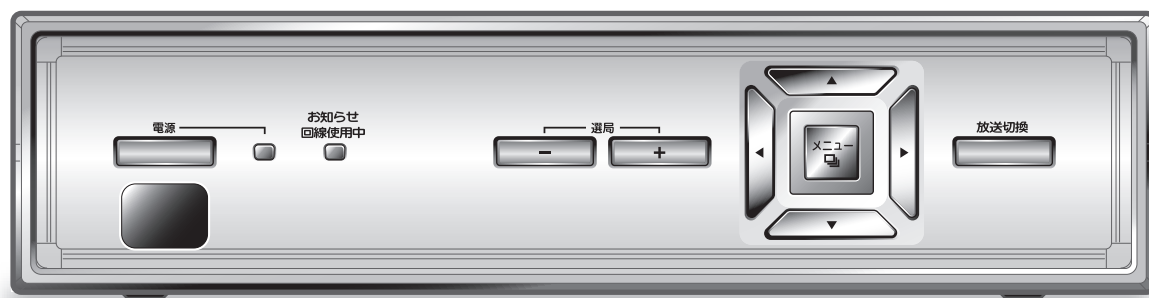
# 取扱説明書

## 地上・BS・110度CS
## デジタルハイビジョンチューナ

# DTC110

はじめに
準備する
デジタル放送を見る
各種設定のしかた
ご参考

**お買い上げいただきありがとうございます。**

■製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
■この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
■保証書は大切に保管してください。
■ご使用の前に接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

# ご使用になる前に

## 本機で受信できるテレビ放送について



### 地上デジタル放送

地上波の UHF 帯の電波を使って行われるデジタル放送です。高品質（ゴーストや雑音のない）・高画質の映像を楽しむことができ、多チャンネル番組などの放送も予定されています。関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は 2011 年 7 月までに、BS アナログテレビ放送は 2011 年までに終了することが国の法令によって定められています。

### BS デジタル放送

放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行われるデジタル放送で、高画質・ワイド画面のハイビジョン放送などが特長です。BS 日テレ（日本テレビ系列)、BS 朝日（テレビ朝日系列)、BS-i（TBS 系列)、BS ジャパン（テレビ東京系列)、BS フジ（フジテレビ系列）などは無料放送を行っています。WOWOW などの有料放送を視聴するには、加入申し込みと契約が必要です。
また 2007 年 12 月からは、BS11（イレブン）デジタル、TwellV（トゥエルビ）の 2 チャンネルが開局する予定です。

### 110 度 CS デジタル放送

通信衛星（Communications Satellite）を使って行われるデジタル放送で、ニュースや映画、ドラマ、スポーツ、音楽などの専門チャンネルが数多くあります。ほとんどの放送は有料となりますので、放送事業者への加入申し込みと契約が必要です。

# ご使用になる前に（つづき）

## 地上・衛星デジタル放送の受信方法について

### アンテナでご視聴の場合

地上デジタル放送を受信するためには UHF アンテナが必要です。現在お使いのアンテナが UHF または UHF/VHF 混合アンテナの場合はそのまま使用できる可能性があります。また、UHF アンテナの向きの変更が必要な場合があります。
BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送などの衛星放送を受信するためには、専用アンテナを設置し、取付方向や角度を正しく衛星に向けて調整する必要があります。

詳細については、お近くの電器店やアンテナ設置業者にご相談ください。
詳しくは 19~22 ページをご覧ください。

### ケーブルテレビでご視聴の場合

ご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。詳しくは 22 ページをご覧ください。

### マンションなど集合住宅の場合

お住まいの共聴設備が地上デジタル・衛星デジタル放送に対応しているか、管理組合または管理会社等にお問い合わせください。

## B-CAS カードについて

### デジタル放送を見るには本機に付属の B-CAS（ビーキャス）カードが必要です

■ B-CAS カードの取り扱いについて

- カードの説明書の文面をよくお読みください。
- カードを挿入しないと有料放送や著作権保護されたデジタル放送は視聴することができません。
- カードは常時挿入しておいてください。
- カードを紛失、破損したり、盗難にあったときは、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにご連絡ください。（カード台紙に記載されています。）

# もくじ

## 第１章　はじめに



## 第２章　準備する



## 第３章　デジタル放送を見る



## 第４章　各種設定のしかた



## 第５章　ご参考

# 第１章

# はじめに

# 安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用の前に必ず次の事項をお読みください。

### 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

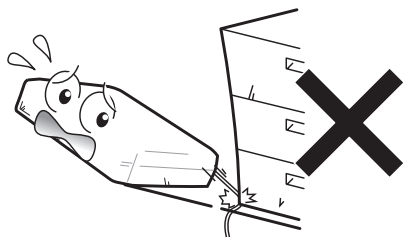
| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。 |
| ⚠注意 | けがをしたり周囲の物品に損害を与えるおそれのある内容を示しています。 |

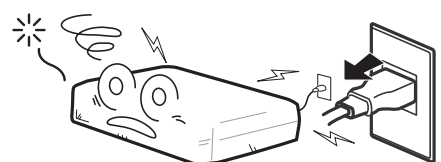
**絵表示の説明**

| 注意をうながす記号 | 行為を禁止する記号 | 行為を指示する記号 |
|---|---|---|
| 一般的注意 | 禁止　分解禁止　ぬれ手禁止 | 一般的指示　電源プラグを抜く |

## ⚠警告

**電源コードを傷つけないでください**
**火災・感電などの原因となります**

・設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込んだりしない
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない
・重いものをのせたり、引っ張ったりしない
・熱器具に近づけたり、加熱したりしない
・電源コードを抜く時は、必ずプラグを持って抜く

**破損したり、異常が発生した場合は**
**電源プラグを抜いてください**
**火災・感電などの原因となります**

・落としたり、本機の一部を破損した場合は、電源を切り、電源プラグを抜く
・煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源を切り、電源プラグを抜く

# 安全上のご注意（つづき）



## ⚠警 告

### 電源プラグにホコリなどが付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除いてください

・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

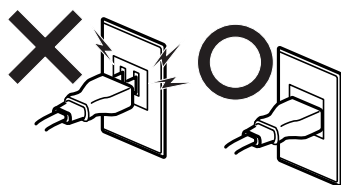
### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

・感電の原因となることがあります。

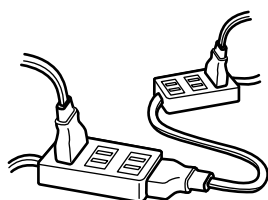
ぬれ手禁止

### 電源プラグは確実に差し込んでください

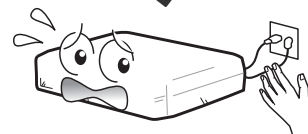
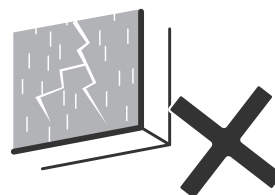
・差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。

確実に差し込む

### タコ足配線をしないでください

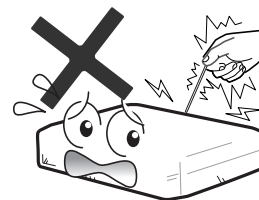
・火災や感電の原因となることがあります。

禁　止

### 雷が鳴り出したら、本機やアンテナ線、電源プラグに触れないでください

・感電の原因となります。

接触禁止

### 内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり入れたりしないでください

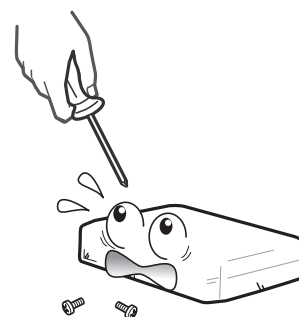
・火災や感電の原因となることがあります。万一異物が入ったときは、すぐ電源を切り、電源プラグを抜いてください。

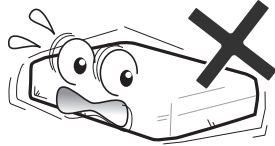
禁　止

### 本機を分解したり、改造したりしないでください

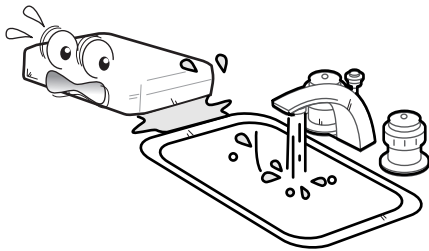
・内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。

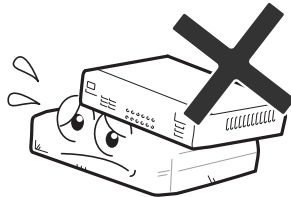
分解禁止

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠警告

**不安定な場所に置かないでください**

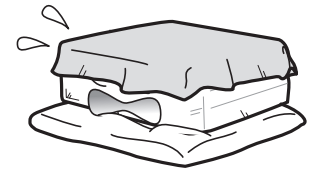
・落下したりして、けがの原因となります。

**水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください**

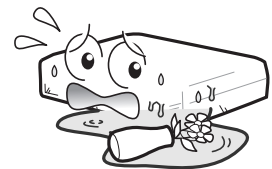
・火災、感電の原因となることがあります。

**重いものを置いたり、他の機器を重ねて置いたりしないでください**

・故障や火災などの原因となることがあります。

**火のついたろうそく、蚊取り線香、タバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけないでください**

・変形や火災のおそれがあります。

**風通しの悪い所やじゅうたんの上に置いたり、布などをかけないでください**

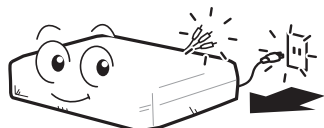
・内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

**近く、または上に花瓶など水の入ったものを置かないでください**

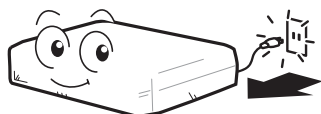
・水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。
万一水が入ったときはすぐ電源を切り、電源プラグを抜いてください。

# 安全上のご注意（つづき）

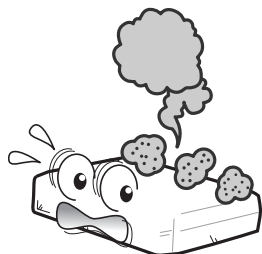


## ⚠注 意

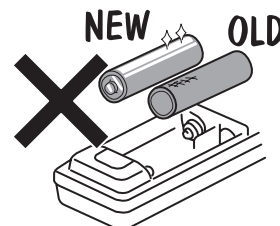
**移動するときは、接続されている線をすべてはずしてください**

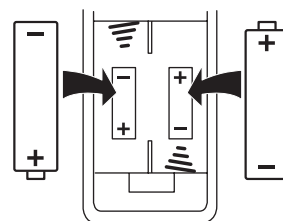
・コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

**お手入れや長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください**

・感電や火災の原因となることがあります。

**通風孔に付着したほこりやゴミはこまめに取り除いてください**

・火災の原因となることがあります。

### ■リモコンの取り扱いについて

**指定以外の電池を使ったり、新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください**

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

**電池の＋と－の向きを正しく入れてください**

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

**アルカリ電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください**

・皮膚の炎症、失明やけがの原因となることがあります。目に入った場合は流水で洗い、眼科医へご相談ください。

**※使用済み電池の処分について**

・使用済みの電池は地域の規則に従って処分してください。

# 使用上のお願い

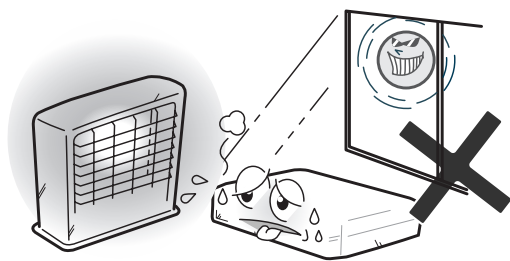
## 守っていただきたいこと

### 国外では使用できません

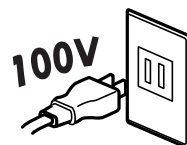
・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送形式、電源電圧が異なりますので使用できません。

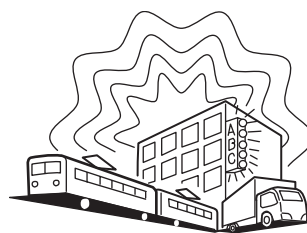
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

### 設置について

・発熱する機器の近くや直射日光の当たる場所には本機を置かないでください。

・本機の上には物を置かないでください。
・不安定な場所や湿気の多い所に置かないでください。
・窓際に置く場合は、雨や雪などで濡らさないようご注意ください。

### 電源・電圧について

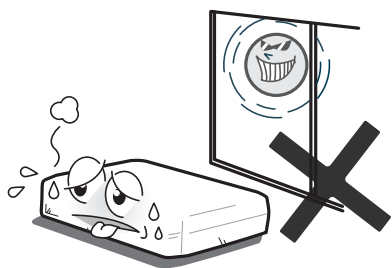
・指定（AC100V 50/60Hz）以外の電源は使わないでください。
指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。
・電源コードは、必ず付属品をお使いください。

### UHF または UHF/VHF アンテナについて

・妨害電波の影響を避けるため、交通の頻繁な自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
万一、アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。

・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となります。
・アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検・交換を心がけてください。特に、ばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが痛みやすくなります。映りが悪くなったときは、電器店や設置業者等にお問い合わせください。
・アンテナを新たに設置する場合は、アンテナに付属のマニュアルにしたがって正しく取り付けを行ってください。

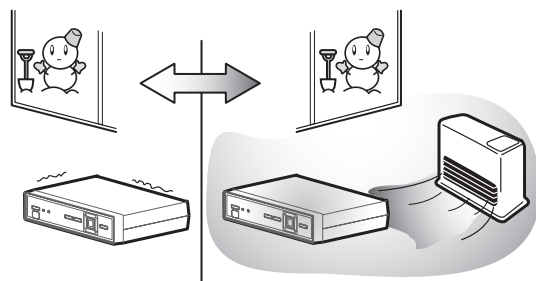
# 使用上のお願い（つづき）

## 守っていただきたいこと（つづき）

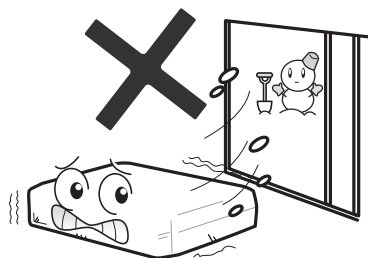
### 直射日光や熱気を避けてください

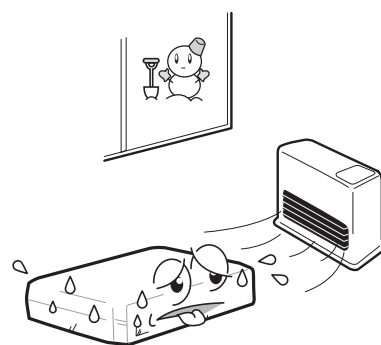
・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

### 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

・急激な温度変化が起こる部屋（場所）でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。

### 低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

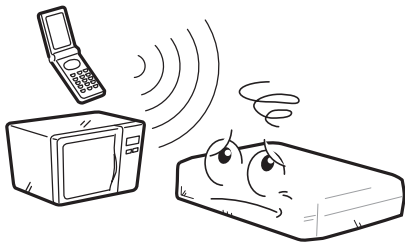
・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

使用温度：0℃～＋40℃

### 結露について

・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などでは、表面や内部に結露（水滴が付着）が発生することがあります。そのままご使用になると故障の原因となりますので、結露が起きた時は結露がなくなるまで電源プラグをコンセントに接続しないでください。

# 使用上のお願い（つづき）

## 守っていただきたいこと（つづき）

### 電磁波妨害について

・本機の近くで携帯電話や他の電子機器を使うと、電磁波などによりお互いに悪影響を及ぼすことがあります。特にラジオ等が付近にある場合、雑音が入ることがあります。その場合は本機から離してご使用ください。

### お手入れのしかた

・お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
・汚れはネルなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。
・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。跡がついたり、変色などの原因となります。

### 使用上のご注意

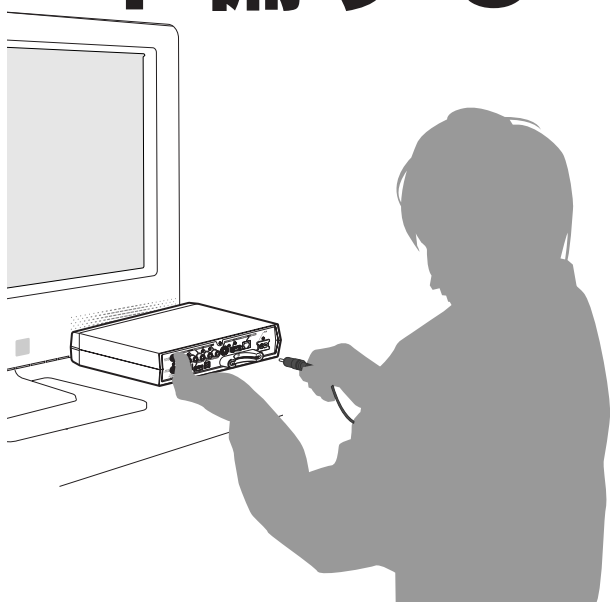
・あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。

・本機の不具合により録画できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。

・「お知らせ」などのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合の復元は不可能です。その内容等の補償については応じられませんのであらかじめご了承ください。

・B-CAS（ビーキャス）カード（ICカード）はデジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。B-CASカードを挿入しないとデジタル放送番組を視聴できません。詳しくは27ページをご覧ください。

・一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶等への搭載など）で使用されますと故障の原因となることがあります。

# 第２章

# 準備する

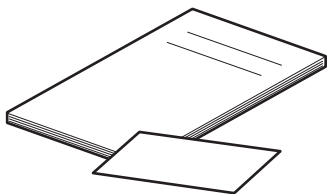
# 付属品

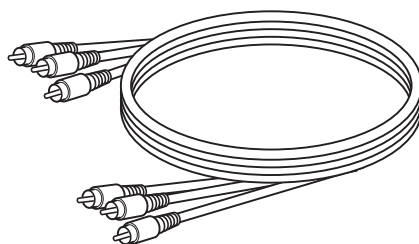
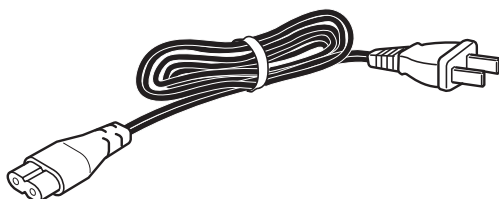
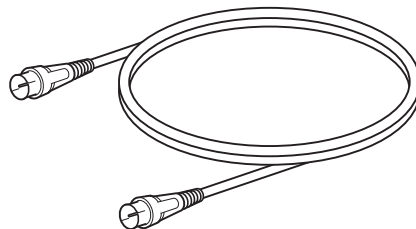
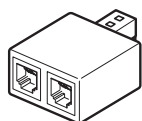
下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

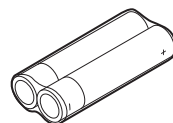
## リモコン（1 個）

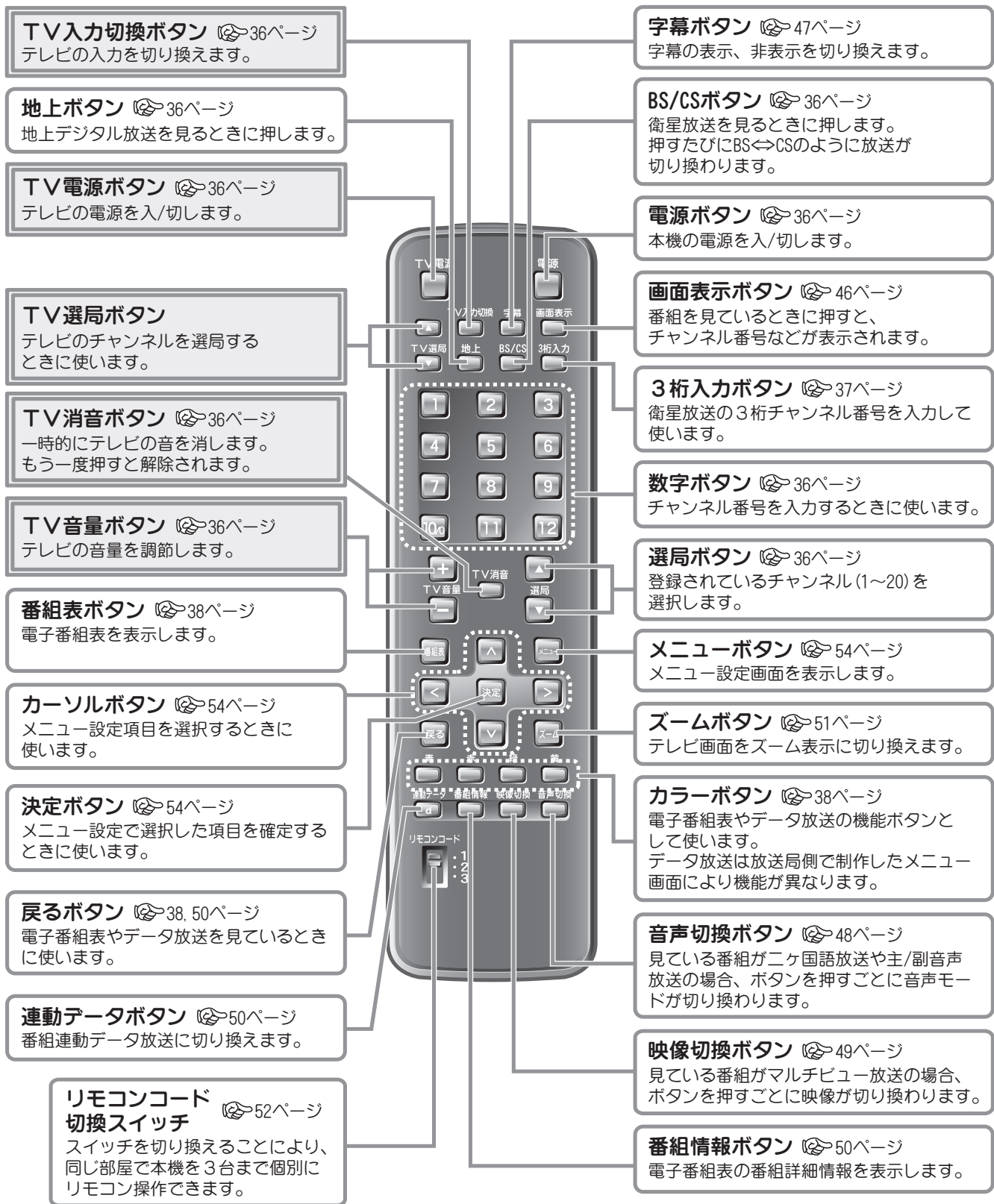
## B-CAS（ビーキャス）カード（1 枚）

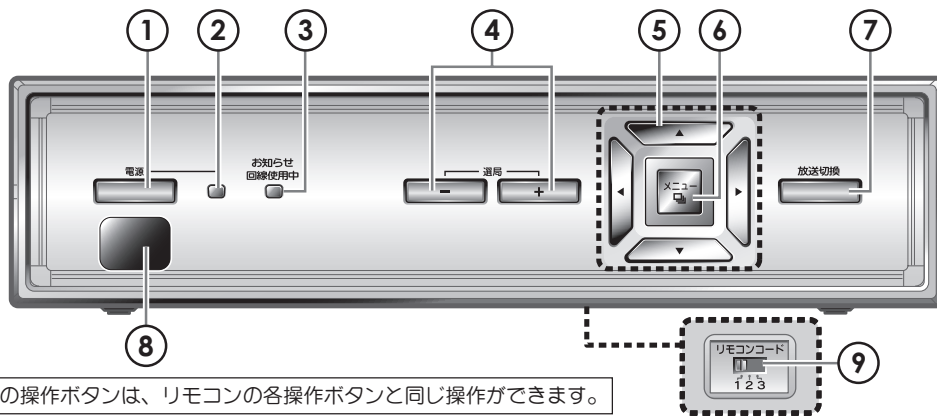
※本機には赤色の B-CAS カードが付属しています。
（必ず本機付属のものをお使いください。）

## 取扱説明書・保証書（各 1 部）

※保証書にはお買い上げ日をご記入のうえ、大切に保管してください。

## AV ケーブル（1 本）

## 電源コード（1 本）

## アンテナケーブル（1 本）

## モジュラー分配器（1 個）

## 電話機コード（1 本）

## 単 4 乾電池（2 個）

※この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

# 各部のなまえ（リモコン）

※ ボタンはテレビを操作するためのボタンです。
このボタンでテレビを操作するには、あらかじめ登録されているTVメーカーのコード設定が必要です（34ページ）。
また、このボタンの操作時はご使用のテレビのリモコン受光部に向けて操作してください。
（本機のリモコン受信部に向けて操作しても動作しません。）

# 各部のなまえ（本体）

※本体の操作ボタンは、リモコンの各操作ボタンと同じ操作ができます。

**①電源ボタン**
本機の電源を入/切します。

**②電源ランプ**
電源を入れると緑点灯し、電源切(スタンバイ)時に赤点灯します。

**③お知らせ／回線使用中ランプ**
放送局からの「お知らせ」情報が未読のときに緑点灯し、視聴予約実行中のときは赤点灯します。また、回線使用中のときは橙点灯します。

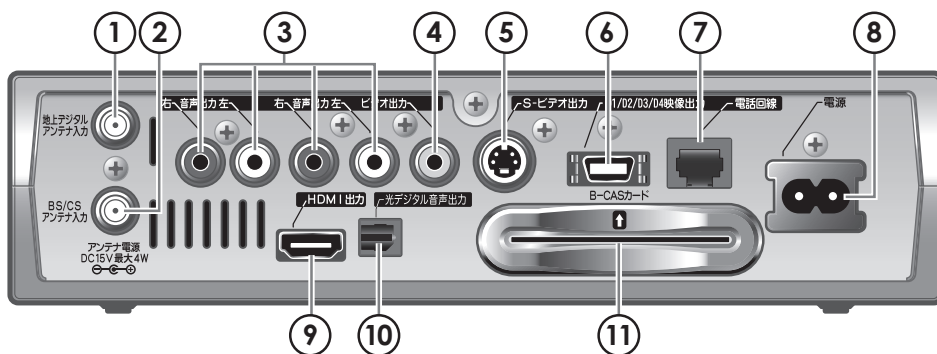
**④選局ボタン**
チャンネルを選択します。

**⑤カーソルボタン**
メニュー設定項目を選択するときに使います。

**⑥メニューボタン**
メニュー設定画面を表示させます。

**⑦放送切換ボタン**
地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル放送を切り換えます。

**⑧リモコン受光部**
リモコンの信号を受信します。

**⑨リモコンコード切換スイッチ(底面)**
リモコン信号の受信コードを切り換えます。

**①地上デジタルアンテナ入力端子**
地上デジタル放送対応アンテナを接続します。

**②BS/CSアンテナ入力端子**
BS/110度CS放送対応アンテナを接続します。

**③音声出力端子**
テレビの音声入力端子に接続します。

**④映像出力端子**
テレビの映像入力端子に接続します。
(③**音声出力端子**も同時に接続してください)

**⑤Ｓ-ビデオ出力端子（Ｓ２対応）**
Ｓ映像入力端子のあるテレビなどを接続する場合に使います。

**⑥D1/D2/D3/D4映像出力端子**
D映像入力端子、またはコンポーネント端子のあるテレビに接続する場合に使います。
(③**音声出力端子**も同時に接続してください)

**⑦電話回線端子**
付属の電話機コードを接続します。

**⑧電源入力**
付属の電源コードを接続します。

**⑨HDMI出力端子**
HDMI入力端子のあるテレビに接続する場合に使います。

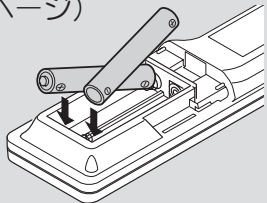
**⑩光デジタル音声出力端子**
録画機器や5.1chサラウンドシステム対応オーディオ機器などを接続します。

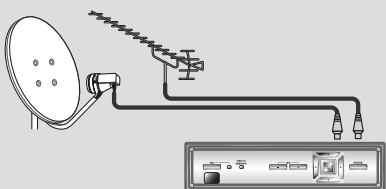
**⑪B-CASカード挿入口**
B-CASカード（付属）を挿入します。

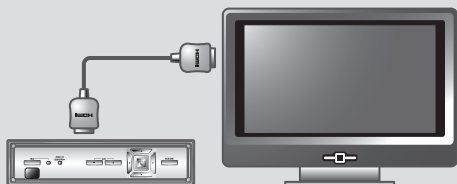
# ご使用の前に

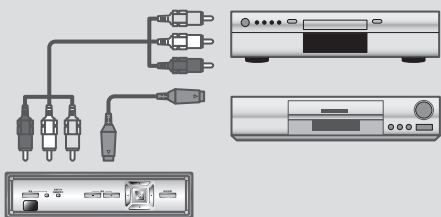
お買い上げ後初めてお使いになるときは、次の手順で本機の準備をしてください。

## 1 リモコンに電池を入れます

（☞ 18 ページ）

## 2 アンテナケーブルを接続します

（☞ 19 ページ）

## 3 テレビを接続します

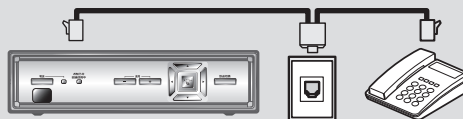
（☞ 23 ページ）

## 4 各機器を接続します

（☞ 25 ページ）

## 5 B-CAS（ビーキャス）カードを挿入します

（☞27 ページ）

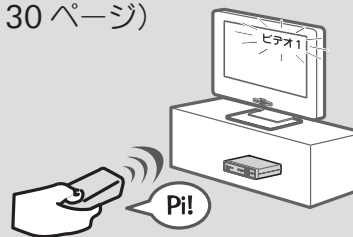


## 6 電話回線を接続します

（☞ 28 ページ）

## 7 電源を接続します

（☞ 29 ページ）

## 8 電源を入れ、入力を切り替えます

（☞ 30 ページ）

## 9 初期設定をします

（☞ 30 ページ）

・郵便番号の設定
・接続したテレビの設定
・端子出力の設定
・チャンネル設定

**これで基本の接続と設定は完了です。**

# リモコンを準備する

## 乾電池の入れかた

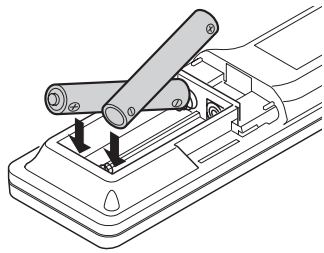
### 1 カバーをあけます

カバーをスライドさせてはずします。

### 2 乾電池を入れます

単４乾電池２本をケース内の表示通りに入れてください。
（⊕、⊖の位置を正しく入れてください。）

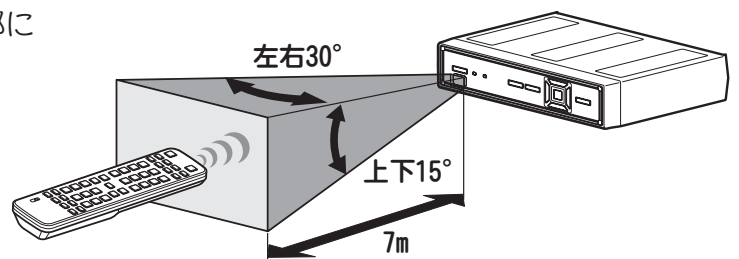
### 3 カバーを閉めます

カバー上方にあるツメをリモコン本体内部に入れ、パチンと音がするまでスライドさせます。

**ご注意**

- 指定以外の電池を使ったり、新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

## 使いかた

- リモコンの先端部を、本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

  リモコンの操作範囲は本体正面よりおよそ７メートル以内で、本体正面より左右 30°以内、上下 15°以内です。

- リモコン操作で本機が動作しない場合（本体のボタンでは動作する）は、リモコンの乾電池寿命が考えられます。新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けないでください。
  熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。
  照明または本機の向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
  また、水にぬらしたり温度の高いところに置かないでください。

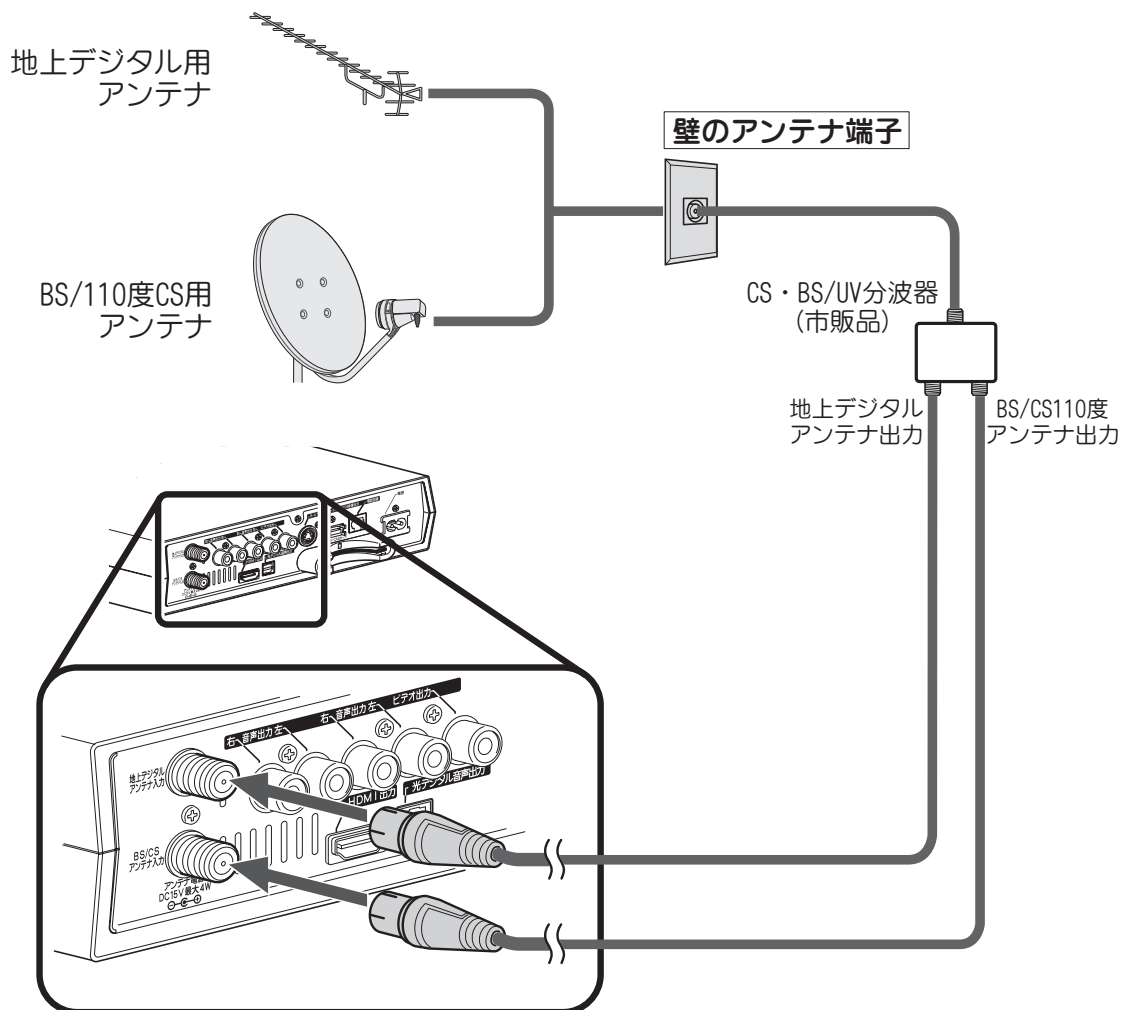
# アンテナを接続する

アンテナケーブル・分配器などを使用するアンテナに応じて接続し、本機のアンテナ入力端子に接続してください。

本機裏面パネル部には次の2つのアンテナ入力端子があります。

| アンテナ入力端子の種類 | 接続するアンテナ | 使用するアンテナ |
|---|---|---|
| **地上デジタル アンテナ入力端子** | 地上デジタル放送受信用アンテナと接続します。 | 地上デジタル放送対応UHFアンテナ |
| **BS/110度CS アンテナ入力端子** | BS/110度CS放送受信用アンテナと接続します。 | BS/110度CS放送受信用アンテナ |

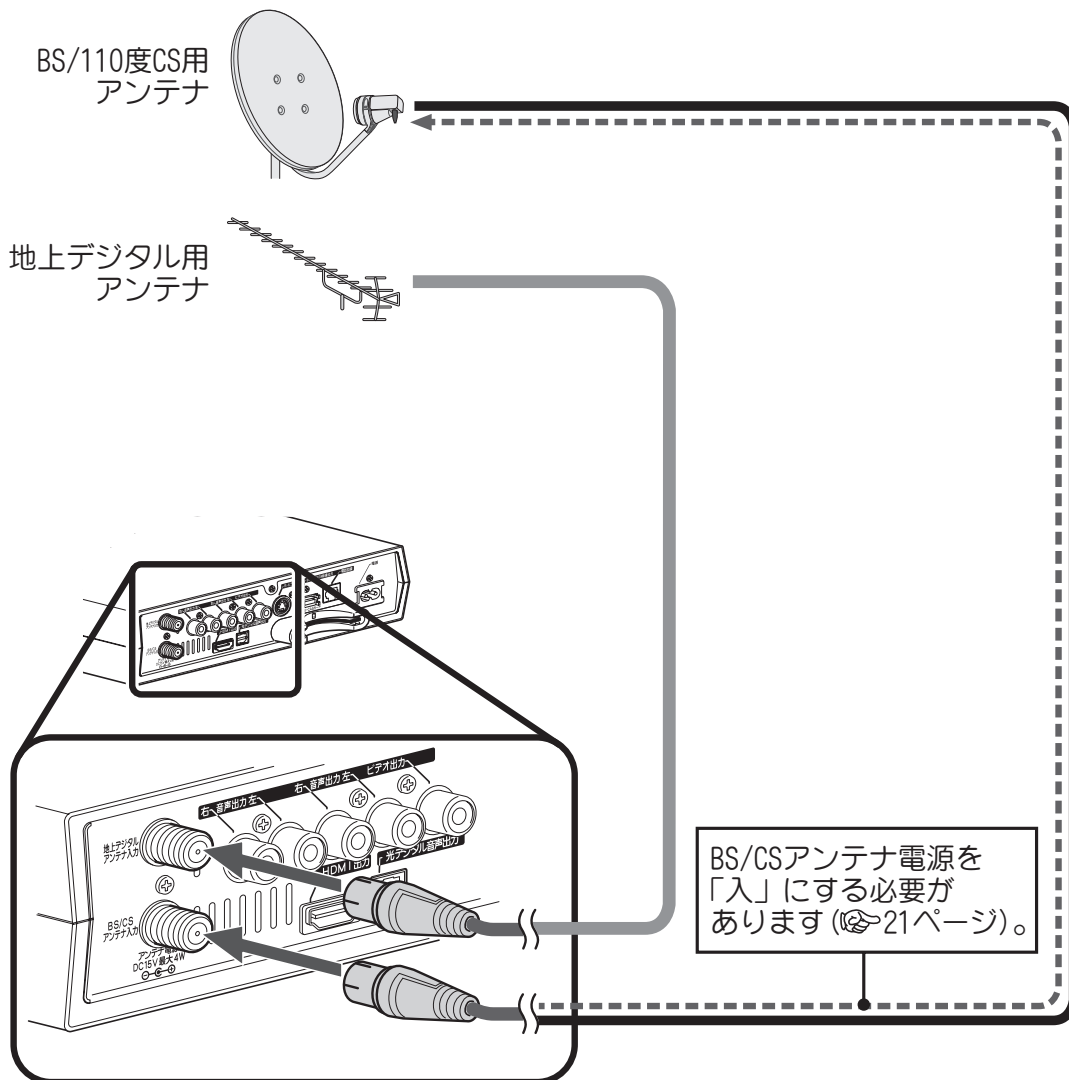
## VHF/UHF、BS/110度CS混合タイプ（集合住宅など）の接続例

**注：下記は一例です。**
**受信可能な放送はお住まいの集合住宅により異なります。**

**ご注意**

- 受信可能な放送はお住まいの集合住宅により異なります。
  詳しくは管理会社または管理組合にお問い合わせください。

準備する

# ▌アンテナを接続する（つづき）

## VHF/UHF、BS/110度CS個別アンテナの接続例

※地上・衛星デジタル放送の受信レベルの確認はメニュー画面で行います（☞61 ページ）。

※衛星放送用の個別アンテナを使用する場合は、衛星アンテナ電源を「オン」にする必要があります。詳しくは次ページの「BS/CS アンテナのアンテナ電源について」をご覧ください。

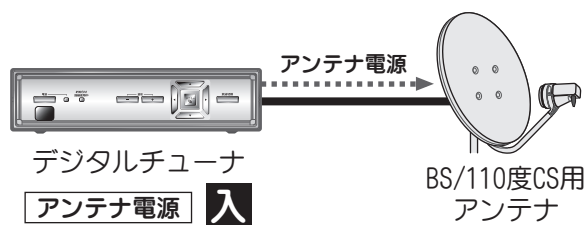
※ CATV 放送を受信する場合はお使いの CATV セットトップボックスの説明書に従い接続を行ってください。ご不明な点はご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

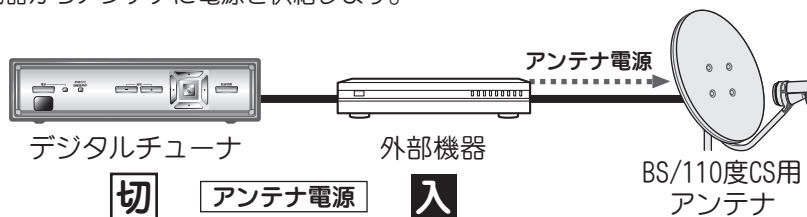
# アンテナを接続する（つづき）

## BS/CS アンテナのアンテナ電源について

BS/CS アンテナを個別に設置している場合は、アンテナへの電源供給が必要です。下記の接続例を参考に BS/CS アンテナ電源の設定を行ってください。設定のしかたは「BS/CS アンテナ電源」（☞68 ページ）をご覧ください。

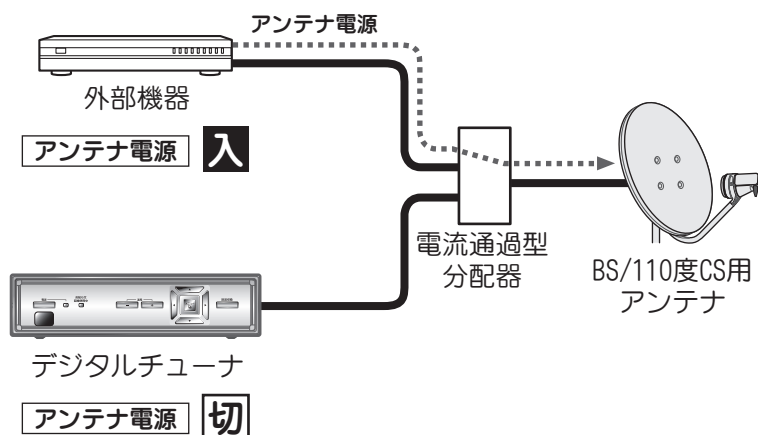
**デジタルチューナに直接アンテナを接続する場合**

デジタルチューナからアンテナに電源を供給します。

**外部機器を介してアンテナを接続する場合**

外部機器からアンテナに電源を供給します。

**分配器を介してアンテナを接続する場合**

電源通過端子を外部機器側にして、外部機器からアンテナに電源を供給します。

# アンテナを接続する（つづき）

ご参考

## ● 地上・衛星デジタル放送受信アンテナについて

地上・衛星デジタル放送を受信するためにはUHFアンテナやパラボラアンテナが必要です（☞20ページ）。

設置および接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる高層建造物が建っていたり、発信基地が遠距離のため電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できないなどの障害が発生することがあります。電器店やアンテナ設置業者等にご相談の上、最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。

地上アナログ受信用とは別に、地上デジタル受信用のアンテナを設置するときや、衛星放送受信用のパラボラアンテナを設置するときは、電器店やアンテナ設置業者等とご相談のうえ、アンテナを設置してください。

本機を設置・設定後、アンテナの受信レベルを確認することができます。詳しくは「アンテナレベル」（☞61ページ）をご覧ください。

画像が映らない、または乱れるなどの問題がある場合は、「地上デジタル放送が受信できないときは」（☞77ページ）のフローチャートにしたがって、アンテナの準備や調整などを行ってください。または、「故障かな？と思ったら」（☞78ページ）をご覧ください。

## ● きれいな画像をお楽しみいただくために

安定したデジタル映像をお楽しみいただくためにはアンテナの接続状態がとても重要です。
下記のようにアンテナケーブルの接続と設置を確実に行い、電波妨害を受けにくい安定した受信状態を確保してください。

・本機の地上デジタルアンテナ入力端子への接続は、付属のアンテナケーブルまたは市販の3C-2V以上のアンテナケーブルをお使いください。
　また、BS/110度CSアンテナ入力端子への接続は「BS/110度CS」表示のあるアンテナケーブルをお使いください。
・アンテナケーブルは他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。

## ● CATVでの受信について

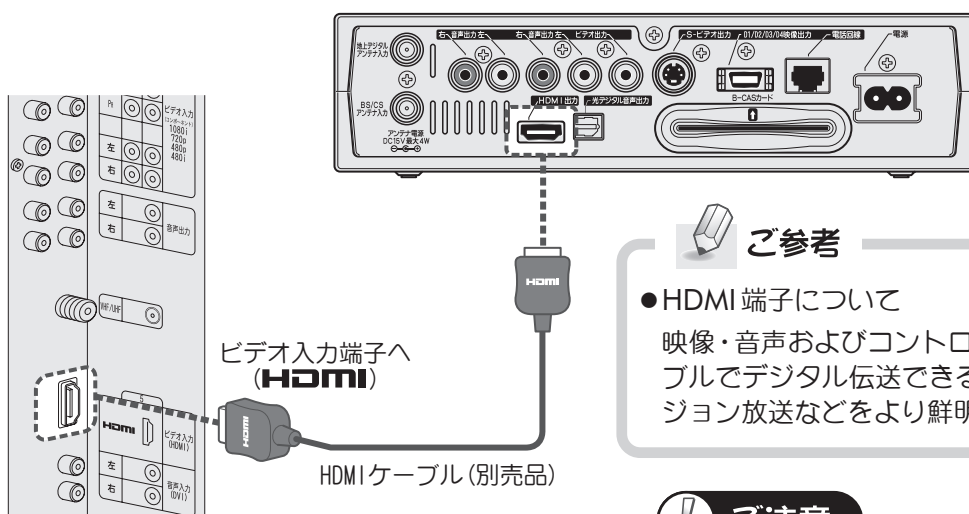
CATV受信にはいくつかの方式があります。本機は「同一周波数パススルー方式」および「周波数変換パススルー方式」に対応可能です。詳しくはご契約のCATV会社にお問い合わせください。
または、「地上デジタル放送が受信できないときは」（☞77ページ）のフローチャートにしたがってお確かめください。

# テレビを接続する

**ご注意**

- テレビを接続するときは、必ず本機および接続するテレビの電源を「切」にしてください。
- 映像（黄）・音声（赤：右、白：左）接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。
  ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像出力端子 / 音声出力端子には、映像 / 音声信号以外のものを接続しないでください。
  故障の原因となることがあります。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続時のご注意
  - ・プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。
  - ・プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。



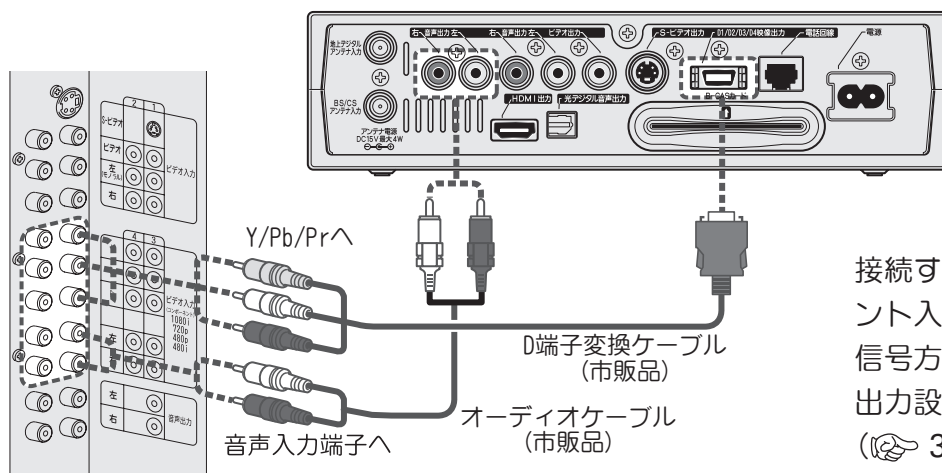
## HDMI 入力端子付テレビの場合

※HDMI および HDMI ロゴは HDMI LICENSING LLC の商標または登録商標です。

**ご参考**

- HDMI 端子について
  映像・音声およびコントロール信号を1本のケーブルでデジタル伝送できるため、デジタルハイビジョン放送などをより鮮明な映像で楽しめます。

**ご注意**

- 接続する機器によっては、映像や音声が正常に出力されない場合があります。その際は他の出力端子をご使用ください。

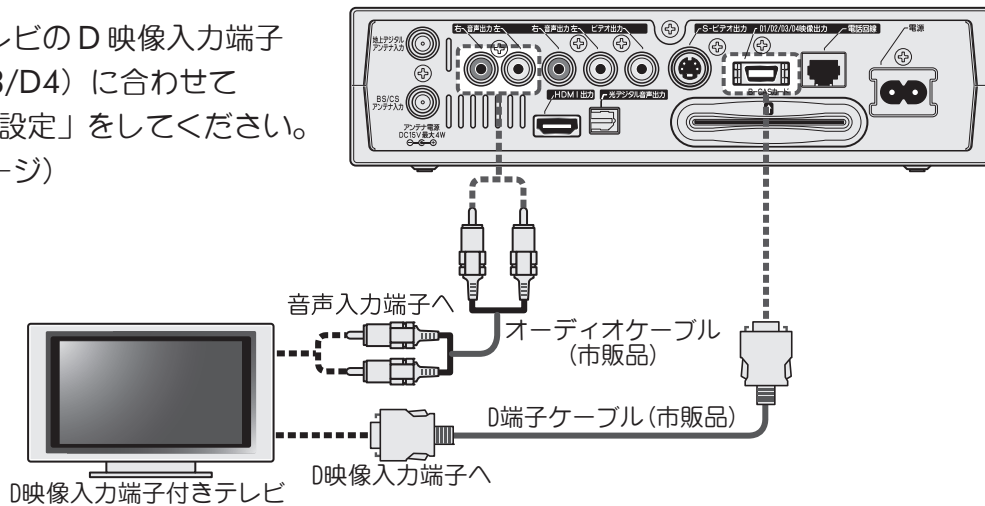
## コンポーネント映像入力端子付テレビの場合

接続するテレビのコンポーネント入力端子が対応している信号方式に合わせて「D 端子出力設定」をしてください。
（☞ 32 ページ）

# テレビを接続する（つづき）



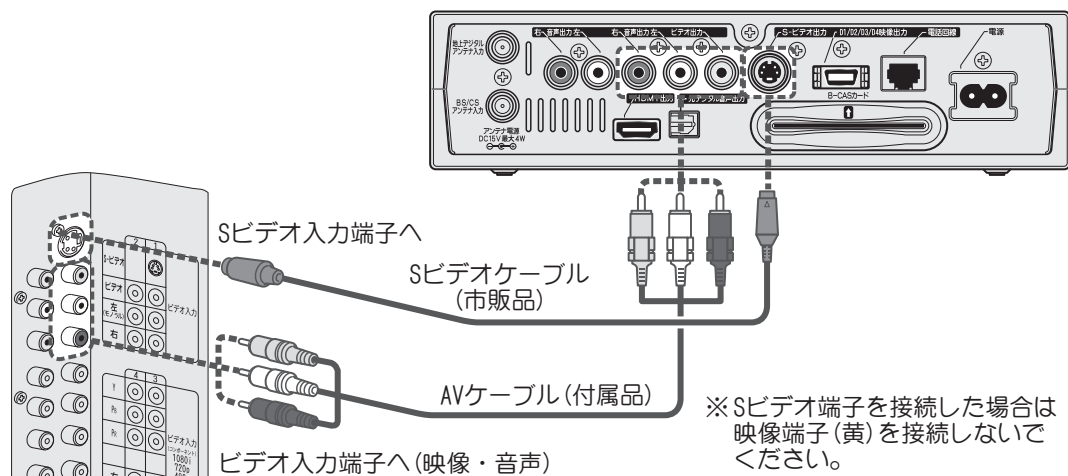
## D 端子入力付テレビの場合

接続するテレビの D 映像入力端子（D1/D2/D3/D4）に合わせて「D 端子出力設定」をしてください。

（☞ 32 ページ）

**ご参考**

- D 端子について

  映像信号を輝度信号（白黒成分）と2種類の色信号（青 : B-Y/ 赤 : R-Y）に分離して伝送します。デジタルチューナやDVDでは輝度信号と色信号を別々に記録してあるため、輝度信号と色信号を混合して伝送する通常のビデオ信号に比べ、色のにじみが少ないなど、高品位な伝送が可能です。また、同時に［4:3］や［16:9］の画面縦横比情報も伝送されます。

## 映像・音声入力端子付、S 映像入力端子付テレビの場合

**ご参考**

- S ビデオ端子について

  より鮮明な画質を得るために、映像信号を輝度（明るさ）と色に分離したものです。本機のビデオ出力はSビデオケーブルまたはビデオ・オーディオケーブルどちらも接続可能です。
  音声はそれぞれの音声端子（左・右）に接続します。

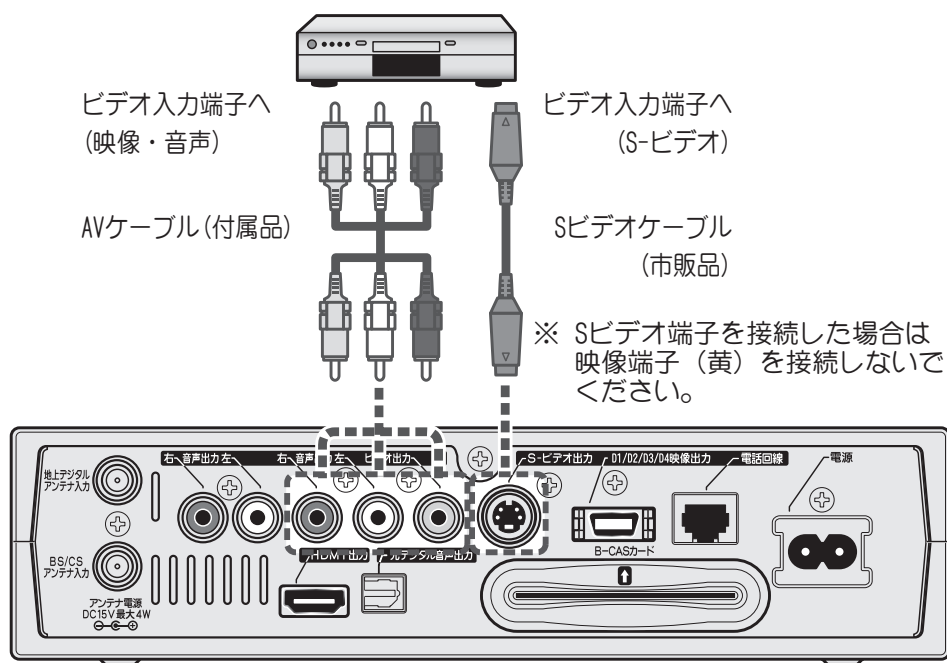
# 他の外部機器を接続する

他の外部機器を接続しない場合は、次の「B-CAS カードを挿入する」
（☞ 27 ページ）へ進んでください。

## ビデオや DVD レコーダーの接続例

ビデオや DVD レコーダーなどの録画機器を本機に直接つないで受信番組を録画する場合は、録画機器の入力端子に合わせて次のように接続してください。

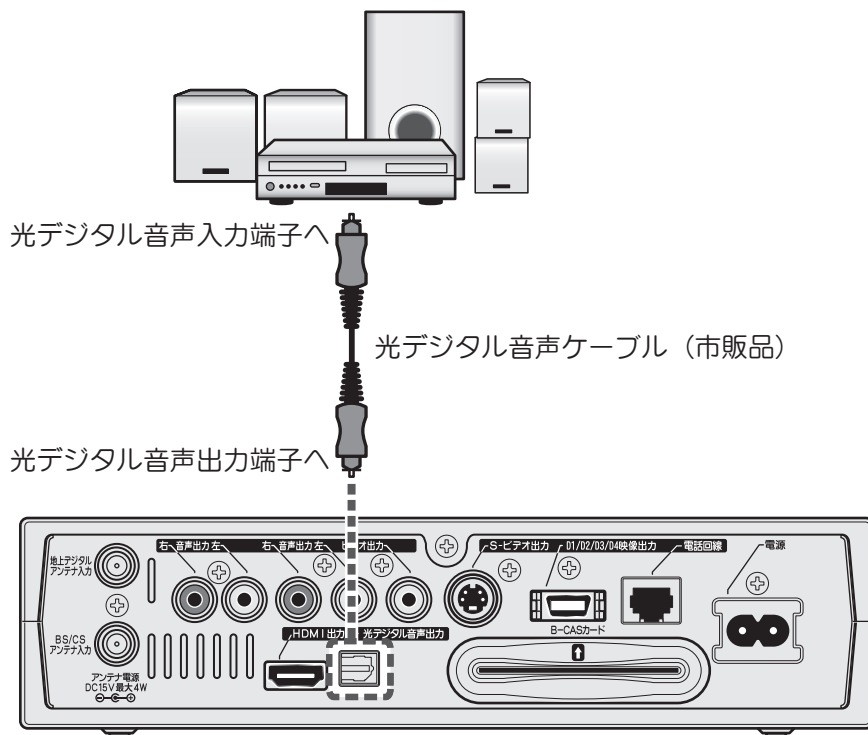
本機の映像／音声出力端子とビデオの映像／音声入力端子を市販のビデオ・オーディオケーブルなどを使ってつないでください。

**ご注意**

- **録画中に本機の操作をしないでください。画面に表示される内容がそのまま録画されてしまいます。**
- 本製品は著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要であり、また、マクロビジョン社の許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、ビデオデッキを介してテレビに出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。

  著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とテレビを直接接続してお楽しみください。

# 他の外部機器を接続する（つづき）

## 光デジタル音声対応オーディオ機器の接続例

本機の光デジタル音声出力端子は、MPEG2 AAC 音声フォーマットまたはリニア PCM 音声フォーマットを出力できます。
AAC 対応のオーディオ機器を接続すると、サラウンド放送の番組を臨場感ある音声で楽しめます。
設定のしかたは「光デジタル音声出力設定」（☞ 67 ページ）をご覧ください。

準備する

### ご注意

- オーディオ機器を接続するときは、必ず本機および接続するオーディオ機器の電源を「切」にしてください。
- 接続する機器がAAC/PCMの自動切換に対応していない場合は、機器側の設定を切り替えてください。接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機の電源をオフにすると、光デジタル音声出力端子から音声信号が出力されなくなります。

### ご参考

- MPEG2 AAC ( MPEG2 Advanced Audio Coding ) について
  音声圧縮方式の1つです。マルチ音声フォーマットに対応しているのが特徴で、デジタル放送において5.1chサラウンドを再現できます。
- リニア PCM ( Linear Pulse Code Modulation ) について
  音声の圧縮を行わない方式です。圧縮していないため音声の劣化がないのが特徴です。

# B-CAS カードを挿入する

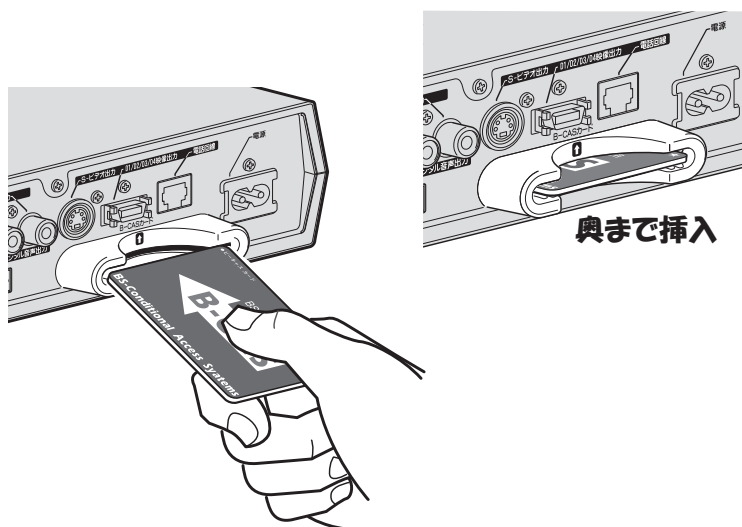
デジタル放送を視聴するには、本機に付属の B-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

## 1 B-CAS カードを取り出します

付属の B-CAS カードを台紙から取り出します。
B-CASカードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。

## 2 B-CAS カードを挿入します

背面のスロットに付属の B-CAS カードを差し込みます。
図のように矢印のある印刷面を上側にし、矢印の先端を先にして奥まで挿入してください。

準備する

### ■B-CAS カード取り扱い上の注意点

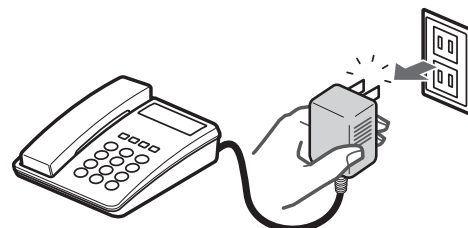
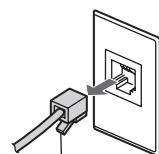
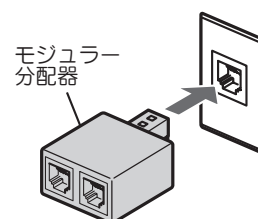
- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

### ご注意

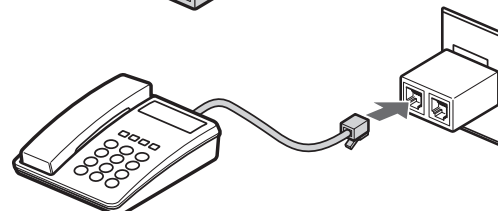
- 本機付属のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると B-CAS カードは機能しません。
- B-CAS カードは奥まで挿入してください。
- ご使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合、B-CAS カードの交換が必要となる場合があります。詳しくは 80 ページをご覧ください。

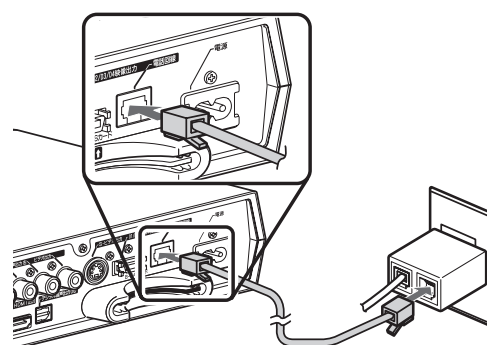
# 電話機コードを接続する

電話回線は、デジタル放送の双方向サービス（クイズ番組への参加や通販番組での商品購入など）を利用する場合に使用します（地上デジタル放送では、番組によっては双方向サービスに電話回線によるダイヤルアップ通信を使用することがあります）。
このサービスを使用しない場合は、電話機コードを接続する必要はありません。

**1 電話機の電源コードをコンセントから抜きます**

**2 電話機コードをモジュラーコンセントから抜きます**

**3 付属のモジュラー分配器をモジュラーコンセントに差し込みます**

モジュラー分配器

**4 電話機をモジュラー分配器につなぎます**

モジュラー分配器の一方に電話機コードを差し込みます。

**5 モデムをモジュラー分配器につなぎます**

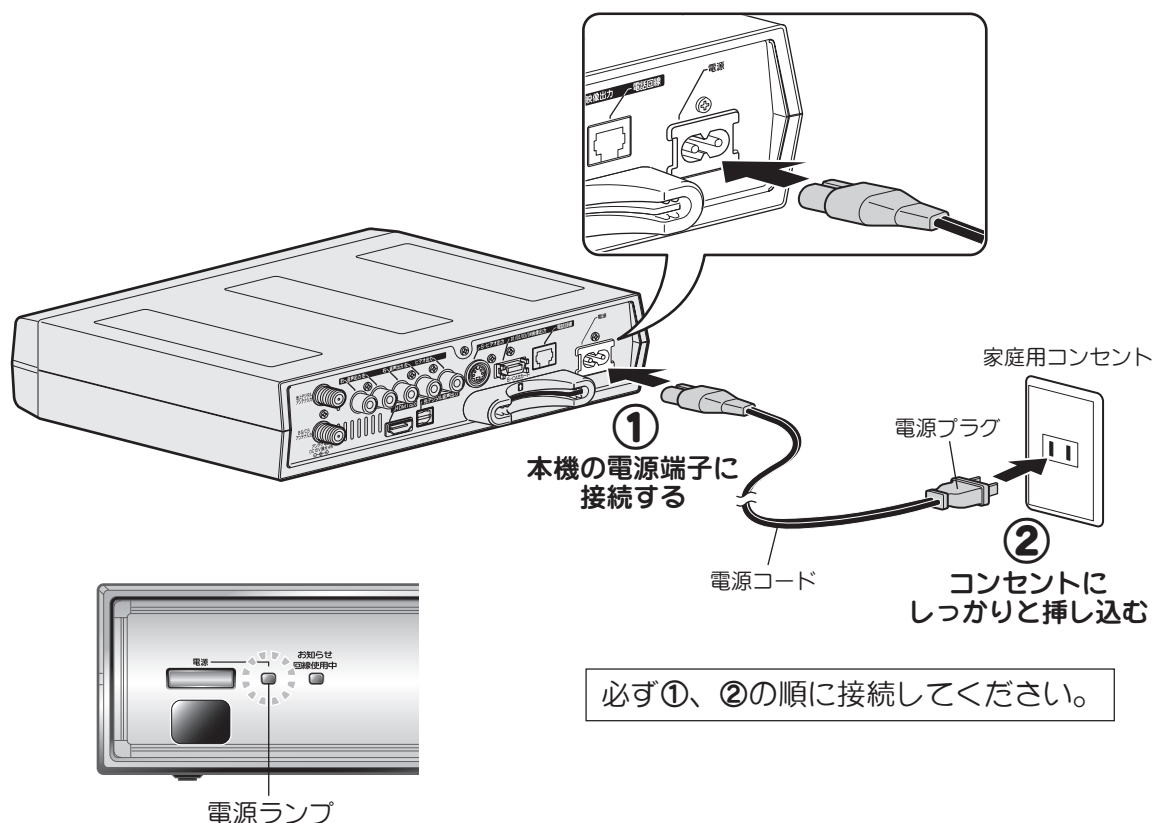
付属の電話機コードを本機の電話回線端子につなぎ、モジュラー分配器のもう一方に差し込みます。

**6 電話機の電源コードをコンセントに挿します**

**ご注意**

- 本機は、公衆電話、携帯電話、ビジネスホン、PHSなどの回線には接続できません。ホームテレホンの場合は、ホームテレホンのメーカーにお問い合せください。
- 本機の通信中は電話機やファクシミリの使用はできません。また、電話機やファクシミリの使用中は本機での通信はできません。キャッチホンを契約してる場合、本機での通信中に電話がかかってくると、本機の通信は終了します（キャッチホンⅡの場合は終了しません）。
- 電源コードや電話機コードはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜き差ししてください。
- プラグは奥までしっかりと差し込んでください。

# 電源コードを接続する

付属の電源コードを本機の電源端子に差し込み、電源プラグを家庭用コンセントに接続してください。
前面の電源ランプが赤く点灯します。

必ず①、②の順に接続してください。



**ご注意**

- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを抜き差しするときは、必ずプラグ部分を持って行ってください。
- 電源コードを抜き差ししやすいように、コンセントの近くに設置してください。

# 初期設定をする

ご購入後はじめて本機の電源を入れると、自動的に初期設定画面になり、デジタル放送受信に必要な設定を順に行うことができます。

### 初期設定は、付属のリモコンまたは本体ボタンで設定します

初期設定は [∧] [∨] [<] [>] **ボタン**で項目を選び、[決定] **ボタン**を押して決定します。
また、テレビ画面上には設定中に使用できるボタンがガイド表示されます。

※本体ボタンで操作する場合には、▶ **ボタン**を押して決定します。

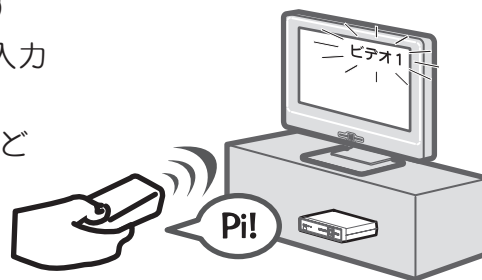
### リモコン操作時にご注意いただくこと

- 本機を初期設定するときは、リモコンを必ず本機のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 本機底面のリモコンコードスイッチはご購入時「1」に設定されています。
  リモコンのコードスイッチも「1」になっていることを確認してください。

## 1 テレビの電源を入れ、入力を切り換えます

テレビの外部入力切換ボタンを押し、本機を接続した入力（☞ 23、24 ページ）に切り換えてください。

※お使いのテレビにより“ビデオ 1”や“外部入力 1”など呼びかたが違います。

※本機のリモコンでテレビの操作をするには初期設定完了後、TV メーカーコードの設定（☞ 34 ページ）を行ってください。

## 2 本機またはリモコンの電源ボタンを押し、本機の電源を入れます

電源が入り、「郵便番号設定」画面が表示されます。

または

## 3 郵便番号を入力します

お住まいの地域の郵便番号をリモコンの数字ボタンで入力し、[決定] **ボタン**を押します。
設定しない場合は、入力せずに [決定] **ボタン**を押してください。

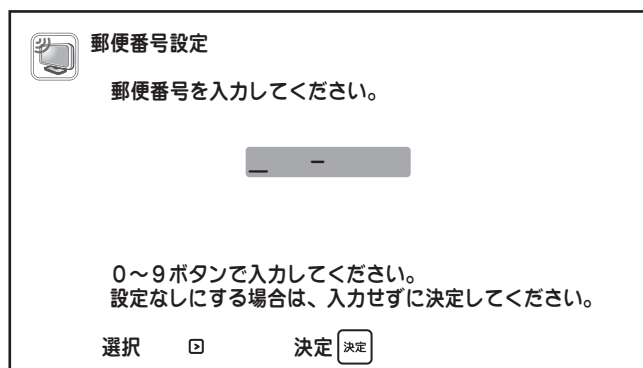
**ご参考**

- 郵便番号は、放送局から送られてくるデータ放送の地域情報などを知るために使われます。

**郵便番号設定**

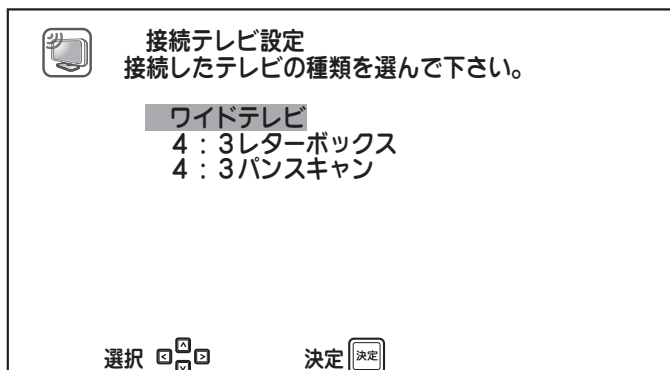
郵便番号を入力してください。

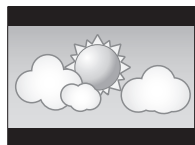
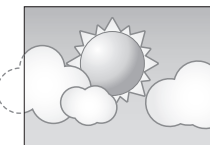
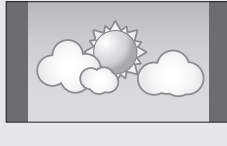
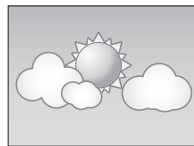
0～9ボタンで入力してください。
設定なしにする場合は、入力せずに決定してください。

選択　　決定 [決定]

# 初期設定をする（つづき）

## 4 接続テレビ設定

接続したテレビの縦横比に合わせて
[∧] / [∨] **ボタン**で選択します。

**ワイドテレビ**
…ワイドテレビのとき

**4：3 レターボックス** または **4：3 パンスキャン**
…普通のテレビのとき

各設定による画面表示の違いについては
下の「ご参考」をご覧ください。

[決定] **ボタン**を押します。

- D 端子でテレビに接続した場合 ➡「D 端子出力設定」画面が表示されます。
- D 端子以外でテレビに接続した場合 ➡ 32ページの「自動チャンネル設定」画面が表示されます。

**ご参考**

**「4：3 レターボックス」「4：3 パンスキャン」各設定による画面表示の例**

| 元の映像 | 「4：3レターボックス」 | 「4：3パンスキャン」 |
| --- | --- | --- |
| 16:9 映像 | 上下に帯が入って表示されます。 | 縦いっぱいに表示されます。（ただし左右の一部がカットされます） |
| 左右に帯が入った16:9 映像 | 上下左右に帯が入って表示されます。 | 画面いっぱいに表示されます。 |

※元の映像が 4：3 映像の場合は、どちらの設定でも画面いっぱいに表示されます。

※4：3 レターボックス・パンスキャンの設定はリモコンボタンでも切り換えできます（☞51 ページ）。
※この設定はメニュー画面（☞66 ページ）でも再設定できます。
※この画面が表示されない場合は、78 ページをご覧ください。

# 初期設定をする（つづき）

## 5 D 端子出力設定　※D 端子を使用しない場合は表示されません。

テレビの D 映像入力表示に合わせて
[∧] / [∨] **ボタン**で D1/D2/D3/D4 の
中から選択します。

D端子出力設定
接続したテレビが対応している設定を選んで下さい。

D１
D２
D３
D４

テレビが対応していない設定を選ぶと、正常に表示
されない場合がありますが、なにも操作しなければ
１５秒後に元の設定に戻ります。

選択　　決定

| テレビの D 映像入力端子 | テレビのコンポーネント 映像入力端子（Y/PB/PR） | 本機の 設定 |
|---|---|---|
| D1 映像のとき | 480i の信号に対応のとき | D1 |
| D2 映像のとき | 480i, 480p の信号に対応のとき | D2 |
| D3 映像のとき | 480i, 480p, 1080i の信号に対応のとき | D3 |
| D4 映像のとき | 480i, 480p, 1080i, 720p の信号に対応のとき | D4 |

※この設定はメニュー画面（☞66 ページ）でも再設定できます。
※この画面が表示されない場合は、78 ページをご覧ください。

[決定] **ボタン**を押すと、テレビが正しく映るか確認する画面になります。
正しく映らない場合は、テレビの取扱説明書を参照して再度 D 端子出力フォーマットの設定を行ってください。

「はい」を選んで [決定] **ボタン**を押すと
「自動チャンネル設定」画面が表示されます。

D端子出力確認
D端子出力：D４
この設定でよろしいですか？
はい
いいえ

１５秒後にD端子出力設定に戻ります。

選択　　決定

※「いいえ」を選んで [決定] **ボタン**を押すと D 端子出力設定画面に戻りますので、
再度設定を行ってください。

※この設定はメニュー画面（☞66 ページ）でも再設定できます。

## 6 自動チャンネル設定

受信チャンネルの自動設定プログラムがスタートし、画面には現在処理中の状態がグラフ表示されます。

自動チャンネル設定が終了すると、自動的にデジタル放送受信状態になり、画面には数字ボタン「1」に割り当てられたチャンネルが表示されます。

### ご注意

- 受信状態が悪いと、本来受信できる放送局も受信できない場合があります（☞22 ページ）。
- アンテナが地上デジタル放送に対応している必要があります（☞22 ページ）。
- 画面が表示されない場合は、78 ページをご覧ください。

# 初期設定をする（つづき）

## 自動チャンネル割り当てについて

初期設定終了後、本機の選局ポジション（1 ～ 20）には、地上デジタル放送受信結果が設定されます。

設定される内容は、お住まいの地域に対応した放送局名となります。

例

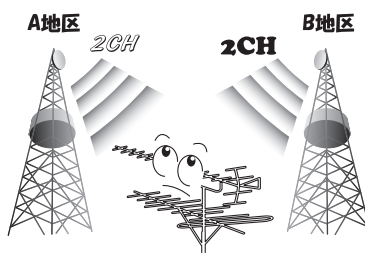
**ご注意**

**チャンネルが自動登録されないときは…**

- アンテナが地上デジタル放送に対応していないことが考えられます。
  詳しくは「地上デジタル放送が受信できないときは」（☞77 ページ）をご覧ください。
- アンテナが正しく接続されているか、再度確認してください。

※受信チャンネルの自動設定プログラムは、お買い上げ後最初に本機の電源を「オン」にすると自動スタートしますが、チャンネル設定メニュー（☞64 ページ）で自動または手動でボタン割り当てを変更することもできます。また、ボタン割り当て変更設定画面で現在どのように設定されているかも確認できます。
チャンネル自動設定完了前に本機の電源を「オフ」にした場合は、次回「オン」にしたとき、再度初期設定画面を表示します。

**ご参考**

- お住まいの地域によっては他地域の地上デジタル放送局の電波が受信できる場合があります。
  割り当てる選局ボタンが同じ、複数の局を受信した場合、1 局以外はボタン表示されません。
  ボタン割り当て変更設定（☞63 ページ）でボタンの割り当てを行ってください。

# ▌ＴＶメーカーコードを設定する

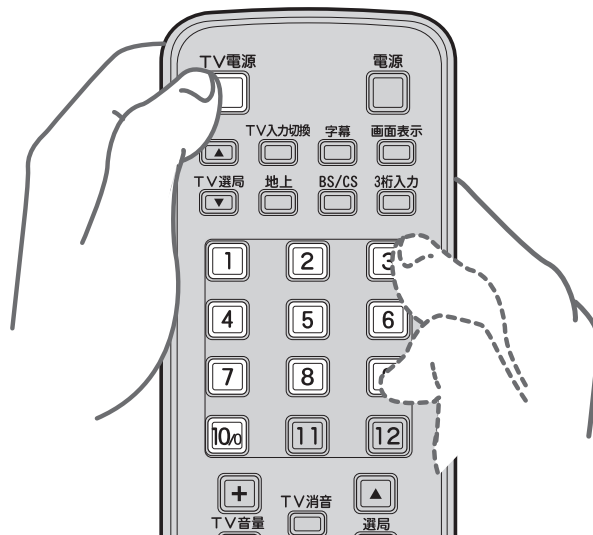
**本機のリモコンでテレビを操作する**

TV メーカーコードの設定を行うと、本機のリモコンを使って接続したテレビを操作することができます。

※あらかじめ登録されている TV メーカー以外は対応していません。

**メーカーコード設定のしかた**

## 1 リモコンの TV 電源ボタンを押しながら、

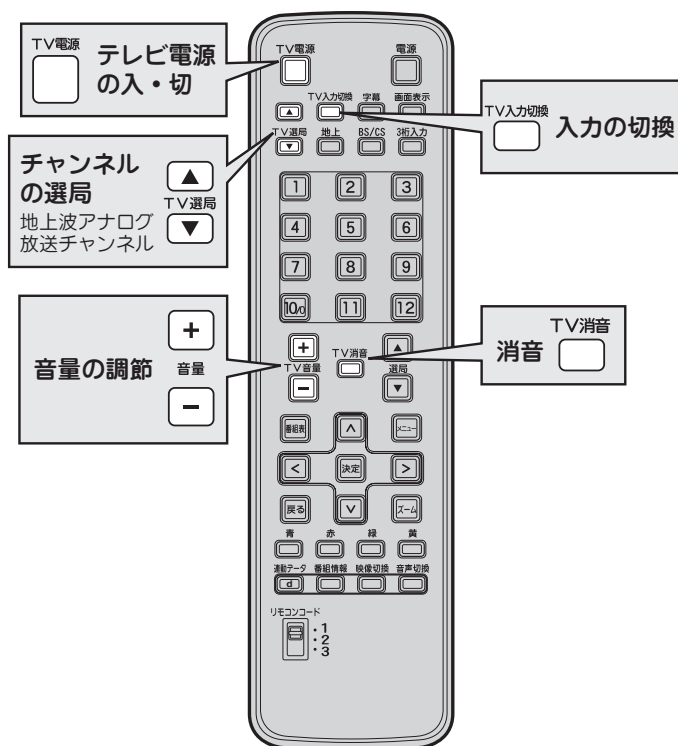
## 2 ご使用のテレビに合ったメーカーコードの番号を順番に押します

| メーカー | メーカーコード |
|---|---|
| ユニデン | 10/0 10/0 |
| シャープ 1 | 10/0 1 |
| シャープ 2 | 10/0 2 |
| シャープ 3 | 10/0 3 |
| ソニー | 10/0 4 |
| 東芝 | 10/0 5 |
| 日立 | 10/0 6 |
| 松下 1 | 10/0 7 |
| 松下 2 | 10/0 8 |
| ビクター | 10/0 9 |
| 三菱 1 | 1 10/0 |
| 三菱 2 | 1 1 |
| パイオニア | 1 2 |
| 三洋 1 | 1 3 |
| 三洋 2 | 1 4 |
| アイワ 1※ | 1 5 |
| アイワ 2※ | 1 6 |
| フナイ | 1 7 |

※ アイワ製テレビをお使いで、上記のメーカーコードがいずれも有効でない場合は、メーカーコード 10/0 4 もお試しください。

※ **上記メーカーのテレビでも、機種によっては対応できない場合がございます。**

## 3 TV 電源ボタンを離します

設定後は TV 電源ボタンを押してテレビの電源がオン・オフできるか確認してください。

# 第 3 章

# デジタル放送を見る

# 番組を見る

通常の操作はリモコンで行います。本機前面に同種のボタンがある場合は、同じように操作できます。

## 1 テレビの電源を入れ、入力を切り換えます

例えば、テレビの「ビデオ1」端子に接続しているときは、テレビの画面に「ビデオ1」と表示されるように、入力を切り換えてください。

※TV メーカーコード設定（☞ 34 ページ）をすれば、付属リモコンからテレビ電源のオン・オフ、入力切換などの簡単なテレビ操作ができます。

## 2 本機の電源を入れます

リモコンの 電源 ボタンまたは本機の **電源ボタン**を押します。前面の電源ランプが赤から緑点灯になり、電源が入ります。

## 3 チャンネルを選びます

**地上デジタル放送を見る**

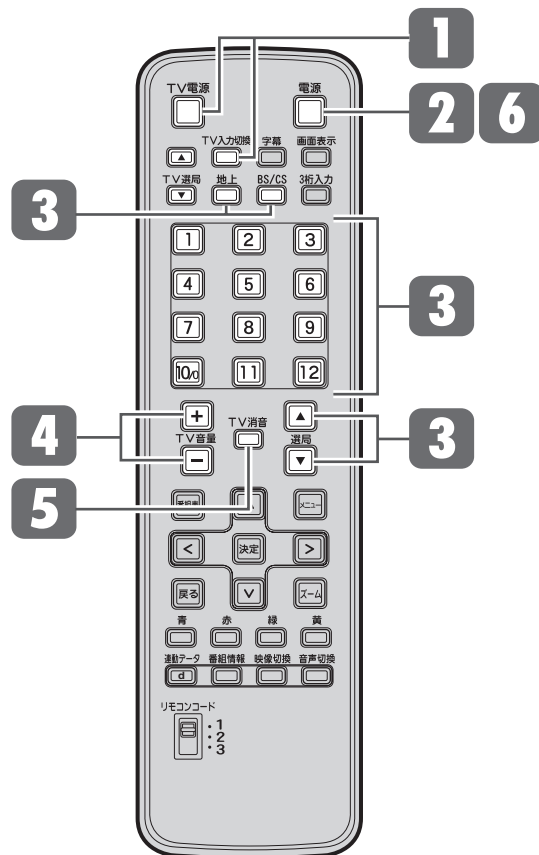
地上 **ボタン**を押し、**数字ボタン**または**選局**（▲ / ▼）**ボタン**でチャンネルを選びます。

**衛星デジタル放送を見る**

BS/CS **ボタン**を押し、**数字ボタン**や**選局**（▲ / ▼）**ボタン**でチャンネルを選びます。
また、チャンネル番号を直接入力することもできます（☞37 ページ）。

BS/CS **ボタン**を押すごとに、BS ↔ CS と切り換わります。

## 4 音量を調節します

**TV 音量**（＋ / －）**ボタン**で音量を調節します。

## 5 音を一時的に消します

TV消音 **ボタン**を押します。
もう一度 TV消音 **ボタン**を押すと、元の音量に戻ります。

## 6 電源を切ります

リモコンの 電源 **ボタン**、または本機の**電源ボタン**を押すと電源待機状態となり、電源ランプが赤点灯します。

**ご参考**

- 地上デジタル放送ではサブチャンネルでの放送が行われていることがあります。
  数字ボタンを繰り返し押すと、サブチャンネルを選択できます（サブチャンネルでの放送がある場合のみ）。
  例：2を1回 ⇒ $2_1$（サブチャンネル1）
  　　2を2回 ⇒ $2_2$（サブチャンネル2）
  　　2を3回 ⇒ $2_3$（サブチャンネル3）

# 衛星放送チャンネルを見る

BS／CSのチャンネルの選びかたには次の方法があります。

※本機はBSアナログ放送には対応しておりません。

## チャンネル＋／－ボタンで選ぶ

### 1 BS/CSボタンを押す

押すたびにBS↔CSと切り換わります。

### 2 選局（▲/▼）ボタンを押す

押すたびに現在視聴しているチャンネルの次に割り当てられているチャンネルに切り換わります。

※割り当てられていないチャンネルにも
　切り換えることができます（☞64ページ）。

## ダイレクト選局（見たいチャンネル番号を押して選ぶ）

### 1 BS/CSボタンを押す

### 2 3桁入力ボタンを押す

### 3 数字ボタンを押す

例）200chを選局したいとき 

※入力したチャンネル番号が無効の場合は
　表示していた元の画面に戻ります。

## ダイレクト選局（短縮ボタンで選ぶ）

本機は短縮ボタンにあらかじめ右表のようにチャンネルが登録されています。

※その他のチャンネルもお好みで登録できます（☞63ページ）。

### 1 BS/CSボタンを押す

### 2 数字ボタンを押す

例）

右表の割り当て例で、Ch101「NHK BS1」を選局したいときは数字ボタン 1 を押します。

**リモコンボタンに割り当てられた放送局（工場出荷時設定）**

・放送局名やチャンネルは実際の表示と異なる場合があります。

| BSデジタル放送 | | |
|---|---|---|
| 番号 | チャンネル | 放送局名 |
| 1 | 101 | NHK BS1 |
| 2 | 102 | NHK BS2 |
| 3 | 103 | NHKハイビジョン |
| 4 | 141 | BS日テレ |
| 5 | 151 | BS朝日 |
| 6 | 161 | BS-i |
| 7 | 171 | BSジャパン |
| 8 | 181 | BSフジ |
| 9 | 191 | WOWOW |
| 10/0 | 200 | スター・チャンネル |
| 11 | 211 | BS11 |
| 12 | 222 | TwellV |

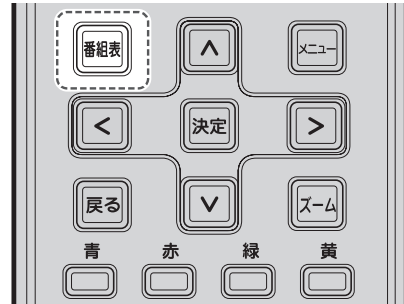
| 110度CSデジタル放送 | | |
|---|---|---|
| 番号 | チャンネル | 放送局名 |
| 1 | 100 | e2プロモ |
| 2 | 110 | ワンテンポータル |
| 3 | 123 | CS映画 |
| 4 | 300 | 日テレプラス |
| 5 | 055 | ショップチャンネル |
| 6 | 160 | C-TBSウェルカム |
| 7 | 177 | ショップ チャンネル |
| 8 | 302 | フジテレビ721 |
| 9 | 194 | インターローカルTV |
| 10/0 | 101 | 宝塚プロモチャンネル |
| 11 | 800 | スカチャン!HV |
| 12 | 233 | スターチャンネルHV |

# 電子番組表を見る（番組表）

デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧や、個々の番組内容などを見ることができます。番組表は現在から７日先まで表示されます。

## ■番組表を表示する

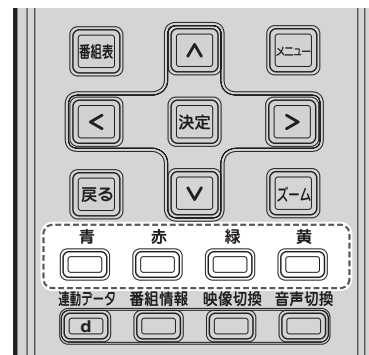
番組表 **ボタン**を押します。

押すたびに番組表の表示 / 非表示が切り換わります。
現在見ている番組がハイライト（緑色）されます。
他の放送の番組表へ切り換えるには、地上 **ボタン**
または BS/CS **ボタン**を押します（☞36 ページ）。

### 番組表のみかた

### お知らせ

- お買い上げ後初めてお使いになるときは、番組情報の取得に時間がかかる場合があります。ご覧になりたい放送局にハイライト（緑色）を移動し、１分程度お待ちください。
- カラーボタン（青 / 赤 / 緑 / 黄）操作が可能な場合は、画面最下部にカラーボタンガイドが表示されます。

（例）青・赤・緑・黄が有効な場合

予約 ........... 青 **ボタン**
指定日時 .... 赤 **ボタン**
前頁 ........... 緑 **ボタン**
次頁 ........... 黄 **ボタン**

# ▌電子番組表を見る（番組表）（つづき）

## ■番組表から番組を選ぶ

**同一時間帯の**
**他局の番組を選ぶ（ ① ）には**
［＜］/［＞］**ボタン**を押します

**同一放送局の**
**他の時間帯の番組を選ぶ（ ② ）には**
［∧］/［∨］**ボタン**を押します

| | ■NHK総合 1 | ■NHK教育 2 | ■日本テレビ 4 |
|---|---|---|---|
| 19時 | イブニングニュース | | くるくるセブンティセブン |
| | メジャーリーグベースボール　開幕戦　ボストンブルーソックス×MYヤンキーズ　～第３戦～＜録画＞ | ① | 土曜スペシャル・春満喫！絶景の温泉 ② |
| 20時 | | | アップタウンＥＸ |
| 21時 | クローズマップ現代 | | 明日のお天気 |

## ■番組の詳しい情報を見る（番組詳細）

番組をハイライト（緑色）した状態で
［決定］**ボタン**または［番組情報］**ボタン**を押すと、
選んだ番組の詳細な番組情報が
表示されます。

**「番組詳細」画面のみかた**

番組詳細には、番組の内容や映像・音声情報など、選んだ番組に関するさまざまな情報が表示されます。
［∧］/［∨］**ボタン**を押すと番組詳細の内容をスクロールできます。

番組表へ戻るには、［決定］または［＜］/［＞］**ボタン**を押してください。

地上デジタル番組詳細　　4月7日(土)19:40
放送局　：NHK総合
チャンネル　：1CH
日時　：4月7日(土)　19：30～21：30
番組名　：メジャーリーグベースボール　開幕戦
番組情報　：いよいよシーズン開幕！今季初登板となる注目の竹坂投手が、昨年度ワールドシリーズを制したD．シーター選手をはじ
番組表に戻る
予約［青］ 指定日時［赤］
選択　決定［決定］　終了［戻る］

**ご参考**

- デジタル放送番組の視聴中に［番組情報］**ボタン**を押すと、視聴している番組の番組詳細を見ることができます（☞50ページ）。

**ご注意**

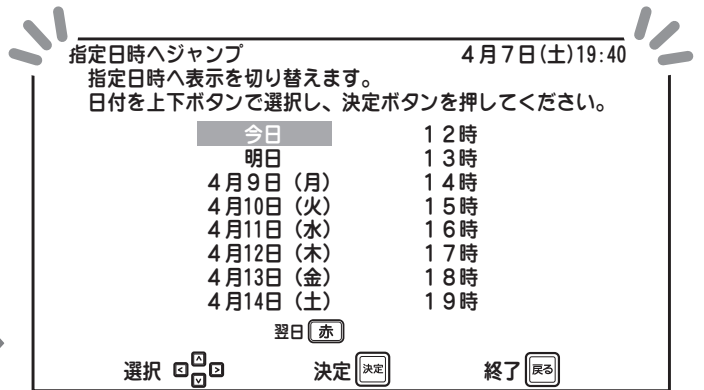
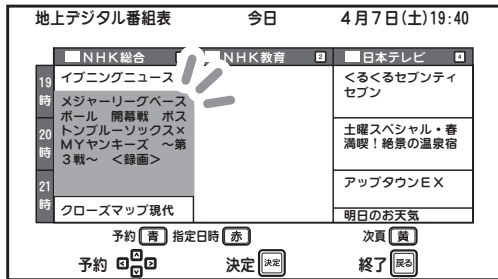
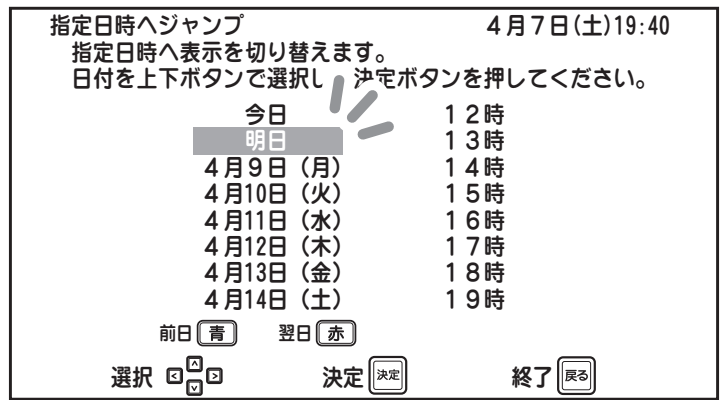
- 番組情報が取得できていない場合は、番組詳細は表示されません。

デジタル放送を見る

# ▌電子番組表を見る（番組表）（つづき）

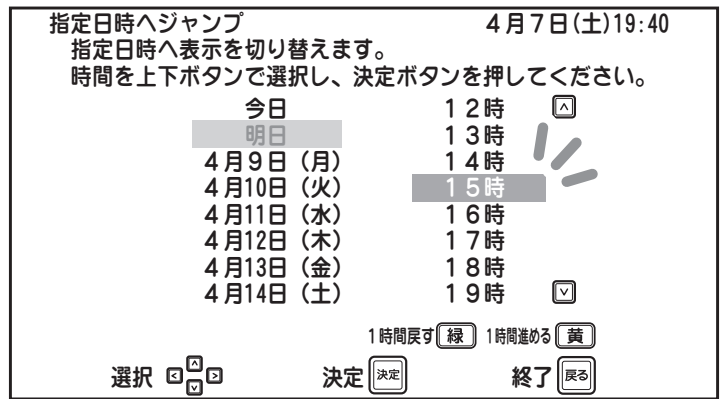
## ■指定した日時の番組表を見る（指定日時へジャンプ）

日時を指定して現在から７日先までの番組表を見ることができます。

赤 ボタンを押すと、日時設定画面が表示されます。

∧ / ∨ ボタンで日付を選択し、決定 ボタンを押します。

次に ∧ / ∨ ボタンで時間を選択し、決定 ボタンを押します。

指定した日時の番組表が表示されます。

ご参考

- 決定 ボタンを押す前に ＜ ボタンを押すと日付設定に戻ることができます。

## ■番組表を終了する

戻る または 番組表 ボタンを押します。

# 番組表から視聴予約をする

番組表から番組を指定して現在から 7 日先までの視聴予約をすることができます。
視聴予約をすると、設定した時刻に自動的に本機の電源が入り、設定したチャンネルを選局します。
予約は最大 30 件まで登録することができます。

**お知らせ**

- 本機の視聴予約設定に合わせて、ビデオデッキなど本機の出力端子に接続した機器で録画設定をしておくと、デジタル放送を録画することができます（☞ 25 ページ）。
  ※ 録画機器側での録画設定が必要です。詳しくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
  また、機器を接続する際には「他の外部機器を接続する」も併せてご覧ください。
- メニュー画面で日時を指定して視聴予約（タイマー予約）することもできます（☞ 57 ページ）。

## 視聴予約をする（番組表予約）

### 1 視聴予約する番組を選びます

番組をハイライトした状態で 青 ボタンを押すと、ポップアップメニューが表示されます。
※番組詳細画面からも同様に選べます。

地上デジタル番組表　今日　10月10日(水)10:10

| | NHK総合 1 | NHK教育 2 | 日本テレビ 4 |
|---|---|---|---|
| 10時 | 今日のニュース | とっさの日常英会話 | くるくるセブンティセブン |
| | メジャーリーグベースボール　開幕戦　ボストンブルーソックス×MYヤンキーズ　～第３戦～　<録画> | まさにプロフェッショナル仕事とは「人は人 | |
| 11時 | | すくすく赤ちゃん | 土曜スペシャル・春満喫！絶景の温泉宿 |
| | | 今日のお天気 | |
| 12時 | | クローズマップ現代 | アップタウンEX |
| | お昼のニュース | | 今日のお天気 |

予約 青　指定日時 赤　次頁 黄
選択　決定 決定　終了 戻る

∧ / ∨ ボタンで「視聴予約」を選択し、決定 ボタンを押します。

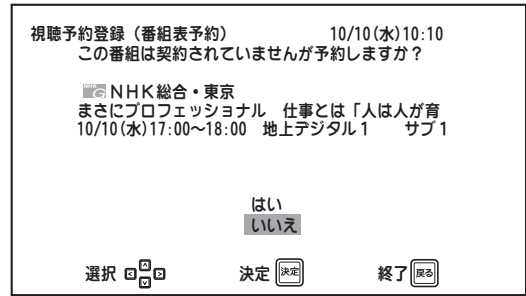
**■視聴年齢制限のある番組の場合**

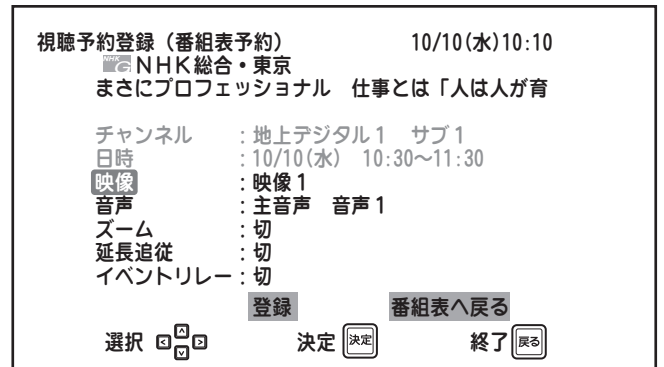
暗証番号入力画面が表示されます。
設定した暗証番号（☞69 ページ）を数字ボタンで入力します。

# 番組表から視聴予約をする（つづき）

■未契約番組の場合

右のようなメッセージ画面が表示されます。

- 未契約の番組は予約登録しても視聴できません。

## 2 視聴予約を登録します

画面上の各項目を [∧] / [∨] **ボタン**で選択し、[<] / [>] **ボタン**で設定します。

「映像」　：複数の映像がある番組の場合に選択できます（☞49 ページ）。
「音声」　：複数の音声がある番組の場合に選択できます（☞48 ページ）。
「ズーム」　：ズーム画面表示に設定できます（☞ 51 ページ）。
「延長追従」　：スポーツ中継などで番組が延長された場合でも、終了するまで自動的に予約を延長します。
「イベントリレー」：高校野球中継など、番組の途中で別のチャンネルに切り替わる場合、自動的に予約が変更されます。

※ 番組によって選択できない項目があります。また、放送局からの情報によっては、時間変更に対応できない場合があります。

## 3 予約登録を完了します

設定が終わったら [∧] / [∨] または [<] / [>] **ボタン**で「登録」を選択し、[決定] **ボタン**を押します。
登録が完了して番組表に戻ります。

視聴予約が登録されると、番組表に（タイマーアイコン）が表示されます。
（放送時間の短い番組はタイマーアイコンが表示されないことがあります。）

# 番組表から視聴予約をする（つづき）

**ご参考**

- 本機の電源が「入」のときは、予約開始時間の 15 秒前になると
  画面左下に

  と表示されます。
  予約開始時刻になると表示が消え、予約したチャンネルに切り替わります。
- 視聴予約実行中は、「お知らせ」ランプ（☞16 ページ）が赤点灯します。
- 予約が終了すると…
  予約開始時に本機の電源が
  「入」の場合：そのままのチャンネルを表示します。
  「切」の場合：予約終了時に電源が「オフ」になります。

**ご注意**

- 番組によって、録画や録音が制限されることがあります（☞25 ページ）。
- 視聴予約の実行に失敗したときは、「お知らせ」（☞65 ページ）にメッセージが追加されます。
- 視聴予約実行中は電源ボタン以外は操作できなくなります。
- 本機の電源ボタンを押すと、視聴予約を中止します。
  画面左下に

  と表示されます。

## 正しく予約登録が完了しないときは



登録する視聴予約の開始時刻が過ぎているときに表示されます。

番組を視聴するには [∧] / [∨] **ボタン**で「視聴開始」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、番組画面が表示されます。



同じ日時にすでに視聴予約が登録されているときに表示されます。

[<] / [>] **ボタン**で「設定へ戻る」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、前の画面に戻ります。

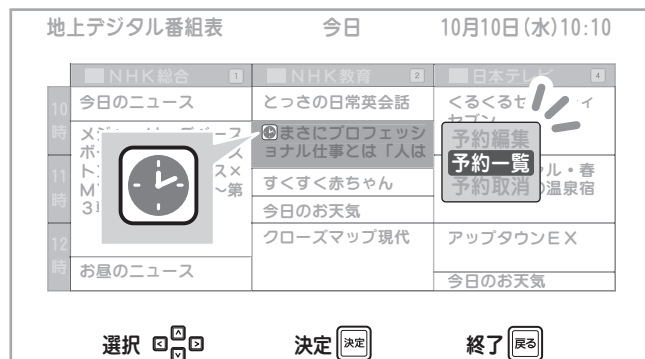
そのまま登録する場合は、[<] / [>] **ボタン**で「登録」を選択し、[決定] **ボタン**を押します。
※この場合、登録が完了しても予約が正しく機能しない（選局されない）場合があります。

# 番組表から視聴予約をする（つづき）

## 予約一覧と予約の編集・取消

登録されている視聴予約を一覧で確認できます。また、予約の編集や取り消しをすることができます。

### ■視聴予約一覧を見る

**1** 番組表を表示中に 青 **ボタン**を押すと、ポップアップメニューが表示されます。

**2** ∧ / ∨ **ボタン**で「予約一覧」を選んで 決定 **ボタン**を押すと、予約一覧画面が表示されます。

※視聴予約が１件も登録されていない場合は選択できません。

戻る **ボタン**を押すと終了します。

番組表からの視聴予約

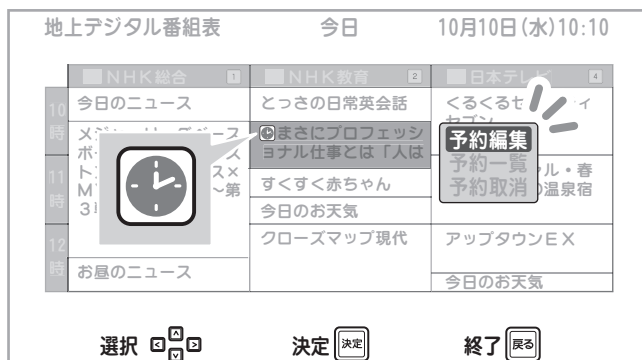
視聴予約メニューから予約した場合は番組名が表示されません（☞57ページ）。

**ご注意**

- **予約の重複について**
  灰色の文字で表示されている視聴予約は予約が重複しており、視聴予約が正しく機能しません。設定内容を再度ご確認ください。

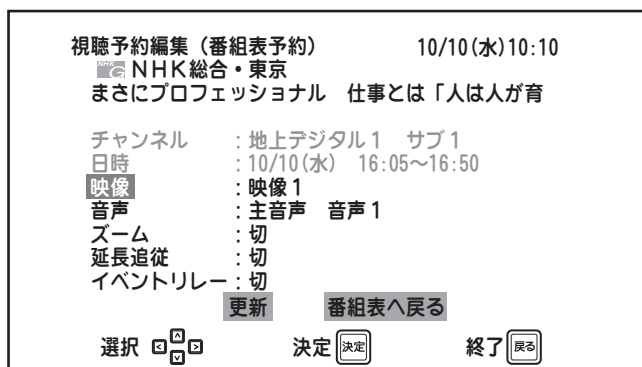
# 番組表から視聴予約をする（つづき）

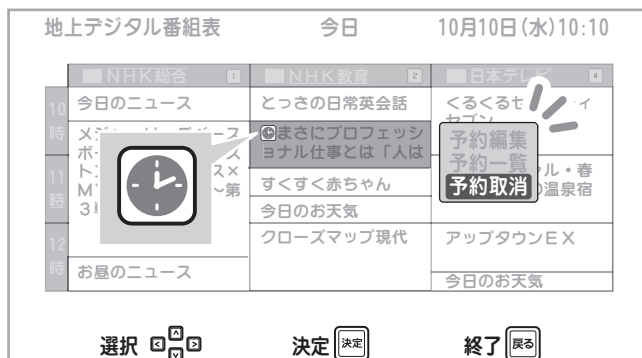
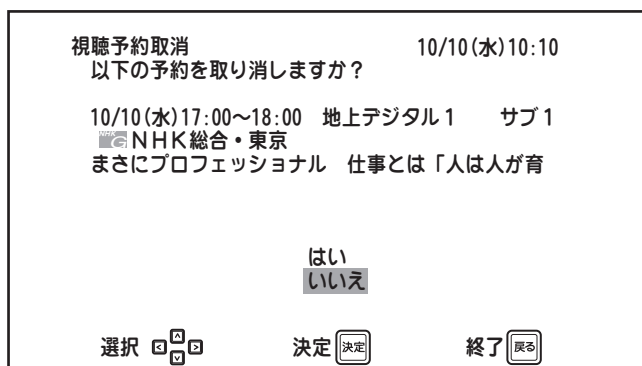
## ■視聴予約を編集する

**1** 番組表から予約設定を編集したい番組を選んで [青] **ボタン**を押すと、ポップアップメニューが表示されます。

**2** [∧] / [∨] **ボタン**で「予約編集」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、設定画面が表示されます。
編集のしかたや設定内容については42ページの「視聴予約登録」手順2をご覧ください。

設定が終わったら [∧] / [∨] または [<] / [>] **ボタン**で「更新」を選択し、[決定] **ボタン**を押します。

[戻る] **ボタン**を押すと終了します。

視聴予約編集（番組表予約）　10/10(水)10:10
NHK総合・東京
まさにプロフェッショナル　仕事とは「人は人が育
チャンネル　：地上デジタル1　サブ1
日時　：10/10(水)　16:05〜16:50
映像　：映像1
音声　：主音声　音声1
ズーム　：切
延長追従　：切
イベントリレー：切
更新　番組表へ戻る
選択　決定　終了

## ■視聴予約を取り消す

**1** 番組表から取り消したい番組を選んで [青] **ボタン**を押すと、ポップアップメニューが表示されます。

**2** [∧] / [∨] **ボタン**で「予約取消」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、予約取消確認画面が表示されます。

[∧] / [∨] **ボタン**で「はい」を選択し、[決定] **ボタン**を押すと、視聴予約が取り消されます。

[戻る] **ボタン**を押すと終了します。

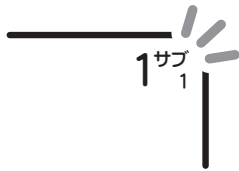
# チャンネル番号などを表示する（画面表示）

画面表示ボタンを押すと、現在受信中の番組情報・チャンネル番号が表示されます。

## 画面表示 ボタンを押します

受信中のチャンネル番号や番組名などの情報が表示されます。

もう一度 画面表示 **ボタン**を押すと画面左上の表示が消え、さらにもう一度押すと画面右上のチャンネル番号表示が消えます。

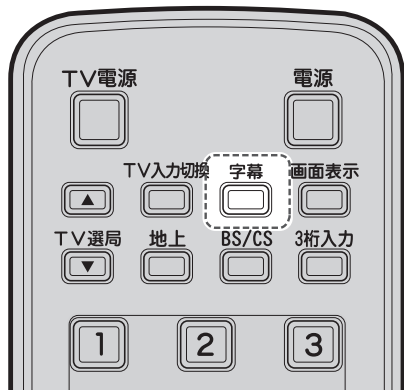
● サブチャンネル放送がある場合、代表チャンネル番号の横にサブチャンネル番号が表示されます。

※「チャンネル番号」「番組名」「番組アイコン」以外は３秒後、自動的に消えます。

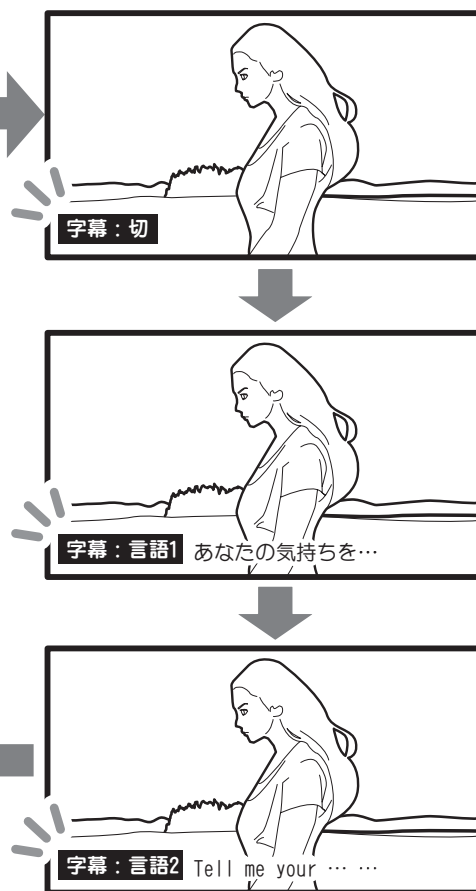
**画面表示のみかた**

画面左上に表示される情報として、次のものが表示されることがあります。

| | | | |
|---|---|---|---|
| S | ステレオ放送番組 | 二 | 二ヶ国語放送番組 |
| SS | サラウンド放送番組 | 解 | 解説音声付番組 |
| 字 | 字幕放送番組 | | |

# 字幕を表示する（字幕）

映画やドラマなどの字幕を表示したり、消したりできます。

**放送視聴中に**
**字幕 ボタンを押します**

押すたびに切、言語 1、言語 2 と切り換わります。

**ご参考**

● 字幕がない番組の場合は、
画面左下に

と表示されます。

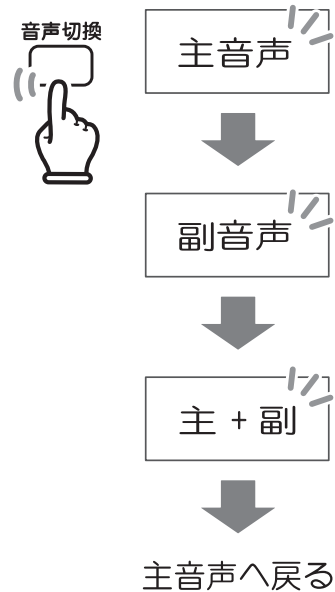
**お知らせ**

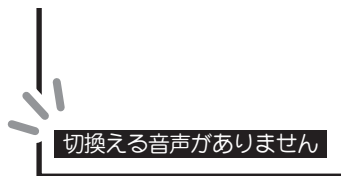
●「言語 1」「言語 2」の表示は番組情報に依存します。
● 放送局側で字幕表示を消せない設定にしている番組もあります。
● メニュー画面で初期設定値を変更することができます。（☞ 67 ページ）

# 二ヶ国語音声を選ぶ（音声切換）

日本語と英語など二ヶ国語放送や複数音声番組の場合、音声を切り換えることができます。

**音声切換 ボタンを押します**

チャンネル番号、音声（主音声・副音声・主＋副）が画面右上に表示されます。
ボタンを押すたびに「主音声」「副音声」「主＋副」の順に切り換わります。

**ご参考**

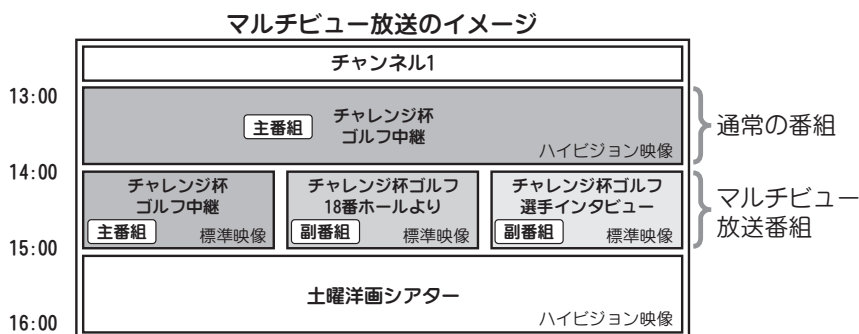
- 切り換える音声がない場合は、画面左下に

と表示されます。

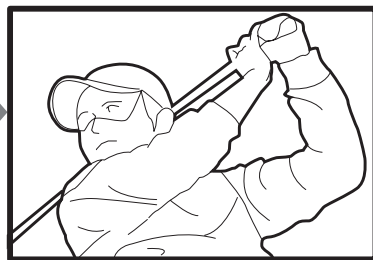
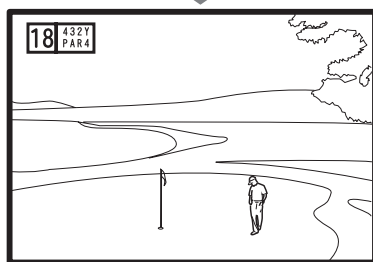
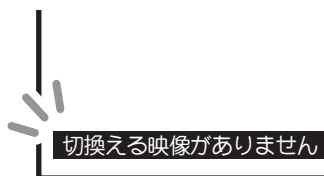
**お知らせ**

- 切り換える音声がない場合、ボタンを押しても切り換わりません。
- 主＋副にすると、左スピーカーから主音声、右スピーカーからは副音声が出力されます。
- 「主音声」「副音声」「主＋副」の表示は放送局側からの番組情報に依存します。
- メニュー画面で初期設定値を変更することができます（☞ 67 ページ）。

# マルチビュー放送を見る（映像切換）

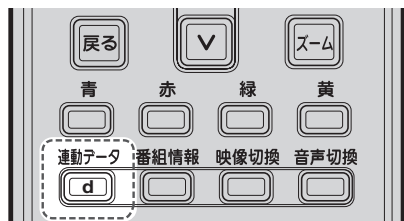
お知らせ

● マルチビュー放送とは
ひとつのチャンネル内で主番組・副番組の複数映像が送られる放送です（最大3チャンネル）。
たとえばゴルフ中継など、主番組では通常の放送、副番組ではそれぞれ18番ホールの映像と、ホールアウトした選手のインタビュー映像を放送をするなど、視聴者が見たい場面を選択して見ることができる放送が行われる予定です。
（2007年11月現在、マルチビュー放送は行われていません。）

## 映像切換 ボタンを押します

ボタンを押すたびに、同一チャンネル内での放送が切り換わります。

# データ放送番組を見る（連動データ）

地上デジタル、CS/BS 放送において、視聴している番組と連動してデータ放送が行われている場合、データ放送番組を見ることができます。

## 1 テレビ放送受信中に 連動データ［d］ ボタンを押します

連動データ放送に切り換わります。

## 2 操作を行います

画面の内容に従って、カラーボタンや［戻る］ **ボタン**などで操作を行います。

## 3 データ放送を終了します

連動データ［d］ **ボタン**を押します。

**ご参考**

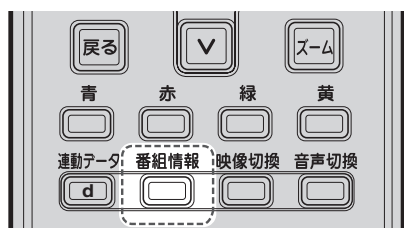
- データ放送番組の操作内容は放送局側からの番組情報に依存します。
- データ放送は受信に時間がかかる場合があります。受信中は画面右下に「データ受信中」と表示されます。

データ受信中

# 視聴している番組の番組情報を見る（番組情報）

地上、CS、BS 各デジタル放送では、視聴している番組の詳しい情報を見ることができます。

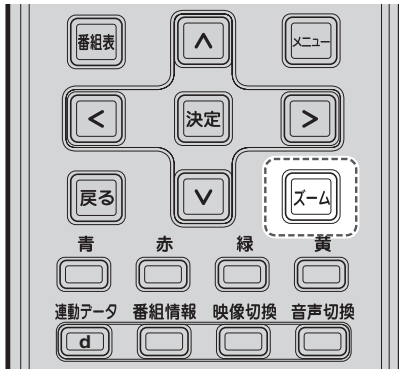
## 1 デジタル放送を視聴中に 番組情報［ ］ ボタンを押します

見ている番組の番組情報が表示されます。

## 2 ［戻る］ ボタン、または 番組情報［ ］ ボタンを押すと表示が消え、元の画面に戻ります。

**ご注意**

- 番組情報が取得できていない場合は、番組詳細は表示されません。

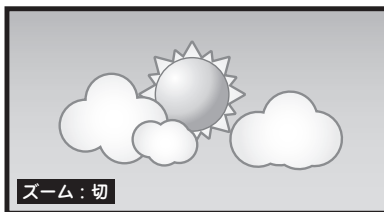
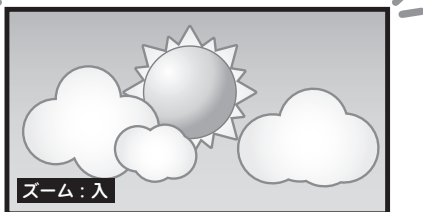
# ズーム画面表示にする（ズーム）

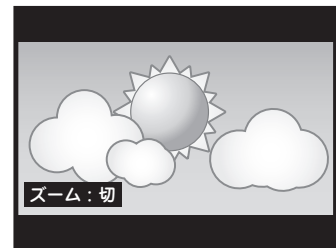
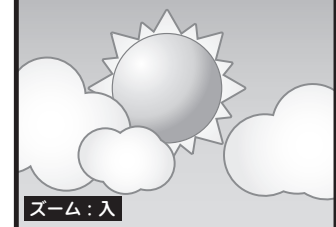
表示画面をズーム（拡大）表示することができます。

 **ボタンを押します**

**ご参考**

- ズーム表示はチャンネルを変えたり、電源を切るとノーマル表示に戻ります。

**接続テレビ設定が「ワイドテレビ」設定の場合**

ボタンを押すたびに、画面がノーマル表示、ズーム表示に切り換わります。

**接続テレビ設定が「4：3 レターボックス」・「4：3 パンスキャン」設定の場合**

ボタンを押すたびに、画面がレターボックス表示・パンスキャン表示に切り換わります。

※接続テレビ設定はメニュー画面（☞ 66 ページ）でも再設定できます。

デジタル放送を見る

# リモコンコードを設定する

本機を同じ部屋に複数台設置される場合には、リモコン信号の混信による誤動作を防ぐため、
それぞれの機器に異なるリモコンコードを設定してください。

● 本体およびリモコンの各リモコンコードスイッチは出荷時「1」に設定されています。

## 1 リモコン下部にあるリモコンコードスイッチを設定します

1・2・3 のいずれかに切り換えます。

## 2 本機底面にあるリモコンコードスイッチを設定します

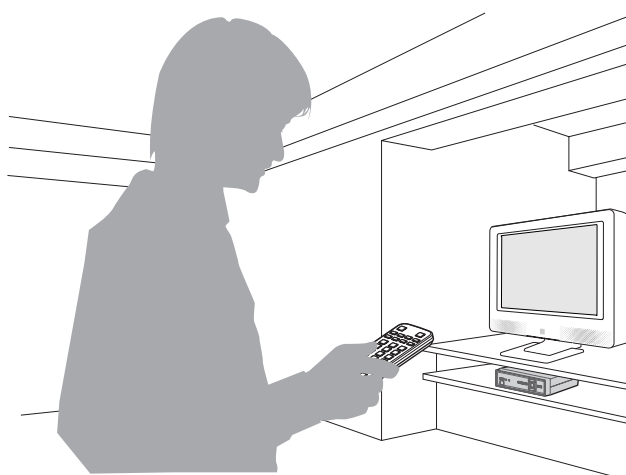
1・2・3 のいずれか（リモコンと同じ番号）に切り換えます。

**ご注意**

● リモコンと操作したい機器のリモコンコードスイッチは必ず同じ番号に合わせてください。

## 3 設定を確認します

リモコンの［電源］**ボタン**を押して、本機の電源がオン・オフできることを確認してください。

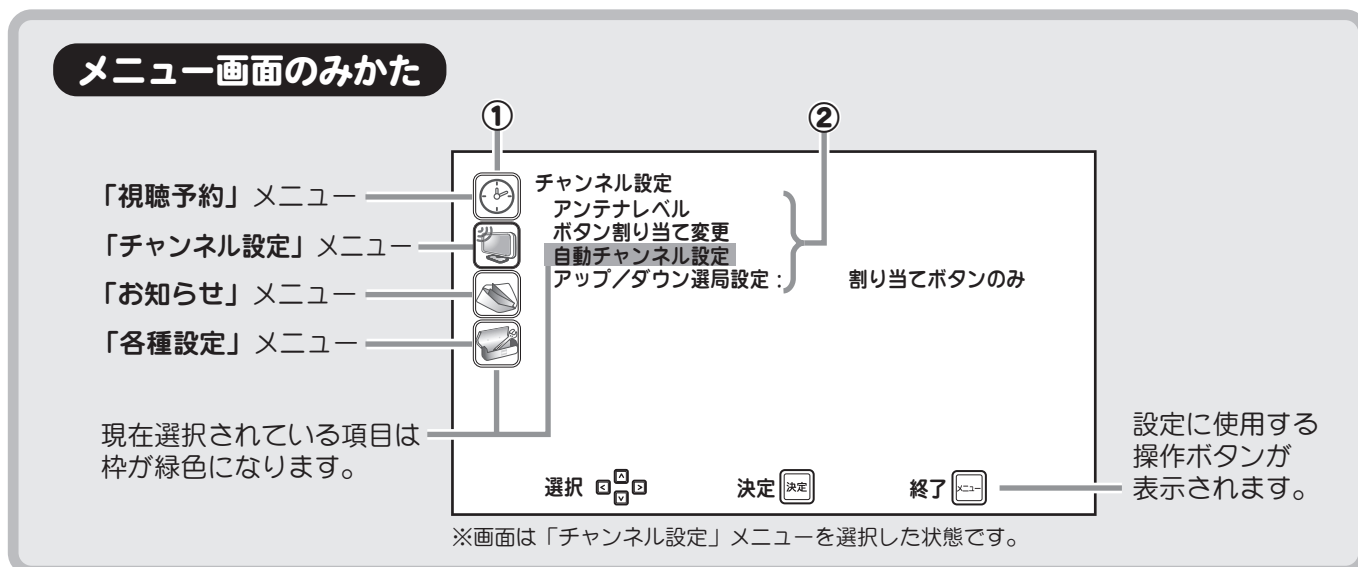
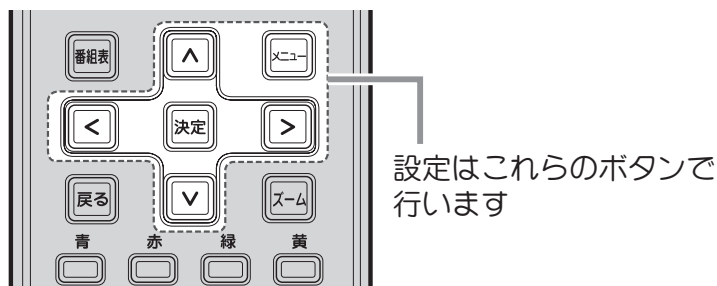
4

# 第４章 各種設定のしかた

# 各種設定のしかた（メニュー）

※本機をはじめてご使用になる場合は、はじめに初期設定を行ってください（☞30 ページ）。

- [メニュー] ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。再度押すと元の画面に戻ります。
- メニュー画面では、チャンネル設定や出力端子のフォーマット設定などの各種設定ができます（☞56 ページ）。
- 項目設定後、初期（工場出荷時）状態に戻したいときは、設定初期化を行ってください（☞74 ページ）。
- 何もしない状態が約 60 秒間続くとメニュー画面は消えます。メニューボタンを押すと再度表示されます。

## メニュー画面のみかた

※画面は「チャンネル設定」メニューを選択した状態です。

各メニューの設定項目については 56 ページのメニュー一覧表をご覧ください。
各設定項目はすべて以下の方法で設定が行えます。

**1** [メニュー] **ボタン**を押し、メニューを表示します。

**2** [∧] / [∨] **ボタン**を押し、設定したい第 1 階層のメニュー（ ① ）を選択します。
選択されている項目はアイコンの枠が緑色になります。

選択中は右の枠内にそのメニューで設定できる第 2 階層のサブメニュー（ ② ）が表示されます。

[決定] **ボタン**を押すと第 2 階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライト（緑色）されます。

**3** [∧] / [∨] **ボタン**で選択項目のハイライト（緑色）を動かし、第 2 階層のサブメニューを選択します。

[決定] **ボタン**を押すと第 3 階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライトされます。

**4** [>] **ボタン**および [∧] / [∨] **ボタン**で設定値を変更します。
設定中は画面下部中央に項目名と設定値が表示されます。

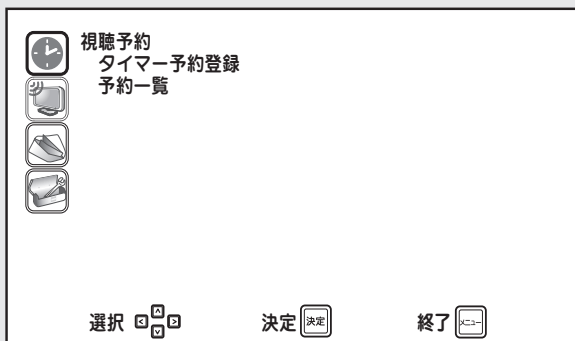
**5** [決定] **ボタン**を押すと設定を完了し、メニュー画面に戻ります。

# 各種設定のしかた（メニュー）

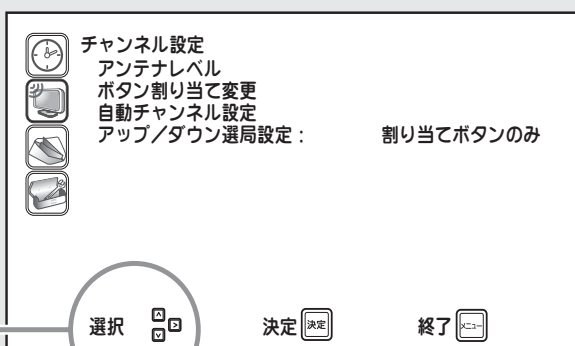
## メニュー画面の基本操作

### メニュー画面を表示する・終了する

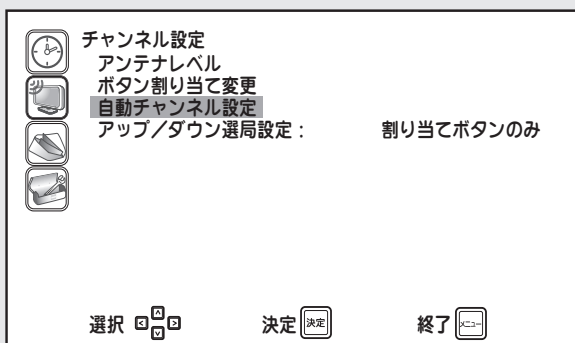
ボタン

※再度押すとメニュー画面が消え、元の画面に戻ります。

### 項目の選択・カーソルの移動

ボタン

※画面下には使用できるボタンが表示されます。

### 選択内容の確定

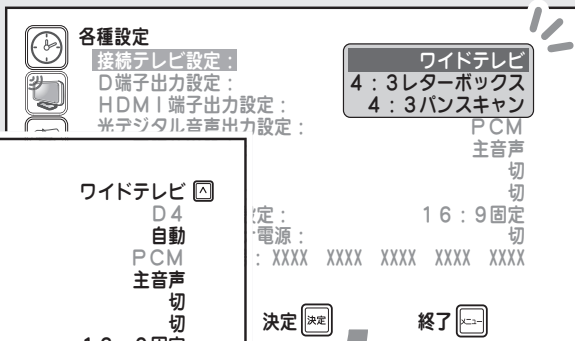
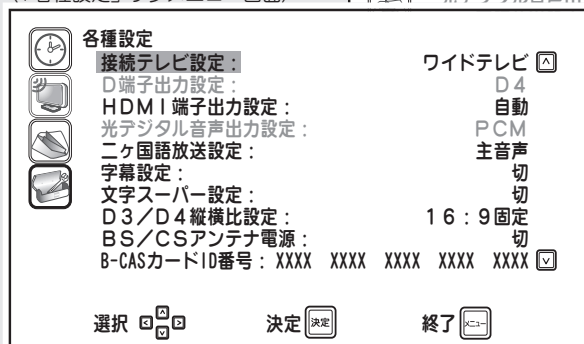
決定 ボタン

※本体ボタンで操作する場合には、▶ボタンを押して決定します。

### ひとつ前の画面に戻る

＜ ボタン

例）「接続テレビ設定」の場合

**第３階層**（「接続テレビ設定」画面）

**第２階層に戻る**
（「各種設定」サブメニュー画面）

# メニュー一覧表

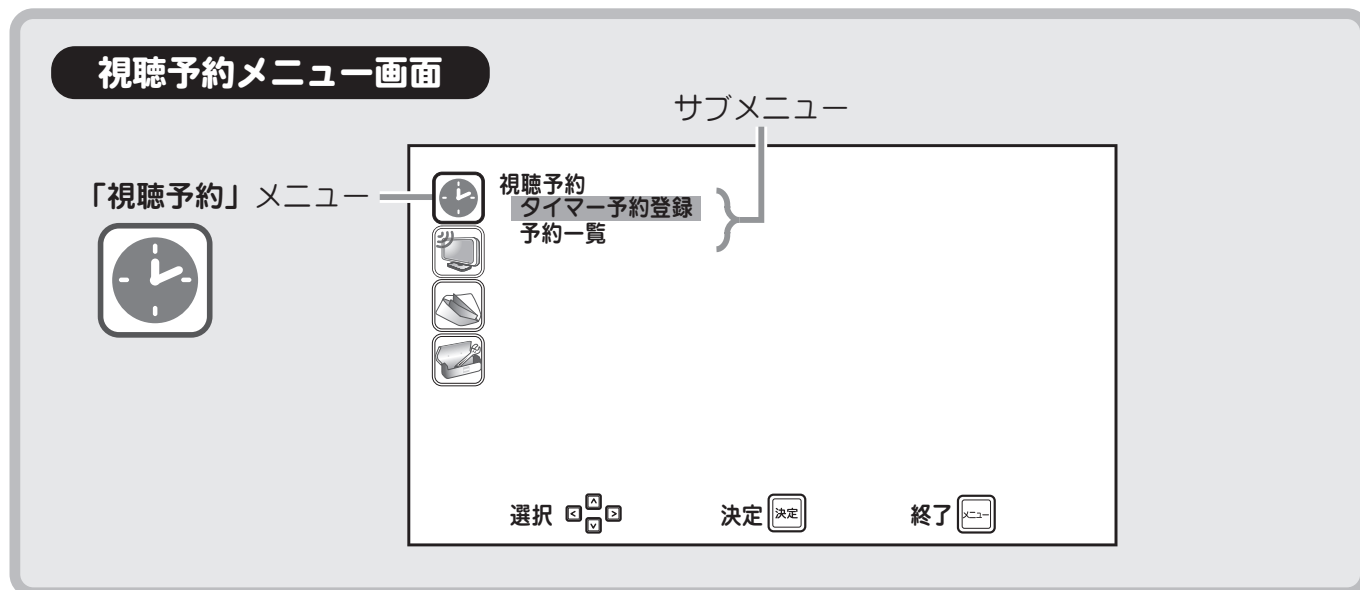
| 第１階層（メニュー） | 第２階層（サブメニュー） | 第３階層 |
|---|---|---|
| 視聴予約（57ページ） | ●視聴予約メニュー | |
| | タイマー予約登録 | タイマー予約登録 |
| | 予約一覧 | 編集<br>取消 |
| チャンネル設定（61ページ） | ●チャンネル設定メニュー | |
| | アンテナレベル | 受信電波のレベル表示 |
| | ボタン割り当て変更 | チャンネル設定リスト |
| | 自動チャンネル設定 | 「はい」「いいえ」 |
| | アップ／ダウン選局設定 | 「割り当てボタンのみ」「すべて」 |
| お知らせ（65ページ） | ●お知らせメニュー | |
| | リスト（未読・タイトル）表示 | 詳細表示 |
| 各種設定（66ページ） | ●各種設定メニュー | |
| | 接続テレビ設定 | 「ワイドテレビ」<br>「4：3レターボックス」<br>「4：3パンスキャン」 |
| | D端子出力設定 | 「D1/480i固定」<br>「D2」「D3」「D4」<br>「480p固定」「1080i固定」<br>「720p固定」 |
| | HDMI端子出力設定 | 「自動」<br>「480i固定」「480p固定」<br>「1080i固定」「720p固定」 |
| | 光デジタル音声出力設定 | 「PCM」「AAC」 |
| | 二ヶ国語放送設定 | 「主音声」「副音声」「主/副」 |
| | 字幕設定 | 「切」「言語1」「言語2」 |
| | 文字スーパー設定 | 「切」「言語1」「言語2」 |
| | D3/D4縦横比設定 | 「16：9固定」「4：3有効」 |
| | BS/CSアンテナ電源 | 「切」「入」「入（電源連動）」 |
| | B-CASカードID番号 | |
| | 視聴年齢制限設定 | 視聴年齢制限：「入」「切」<br>許可年齢<br>暗証番号の変更 |
| | 電話回線設定 | 発信者番号通知設定<br>電話会社設定<br>マイラインプラス<br>ダイヤル設定<br>外線発信番号設定<br>電話回線接続確認 |
| | 郵便番号設定 | |
| | バージョン | |
| | 設定初期化 | 「はい」「いいえ」 |

※接続条件によっては選択できない項目があります。

# 視聴予約

電子番組表で行う視聴予約は番組単位での予約ですが、タイマー予約登録では、日付と時刻をお好みで指定して予約することができます。例えば、同一チャンネルで放送される複数の番組を続けて視聴や録画したいときなどにお使いいただけます。

※電子番組表での視聴予約については、「番組表から視聴予約する」（41 ページ）をご覧ください。

視聴予約メニューを表示するには、第 1 階層のメニュー画面で 「視聴予約」を [∧] / [∨] **ボタン**で選んで [決定] **ボタン**を押します。画面右側には第 2 階層のサブメニューが表示されます。

## 視聴予約をする（タイマー予約登録）

**1** [∧] / [∨] **ボタン**で「タイマー予約登録」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、視聴予約登録画面が表示されます。

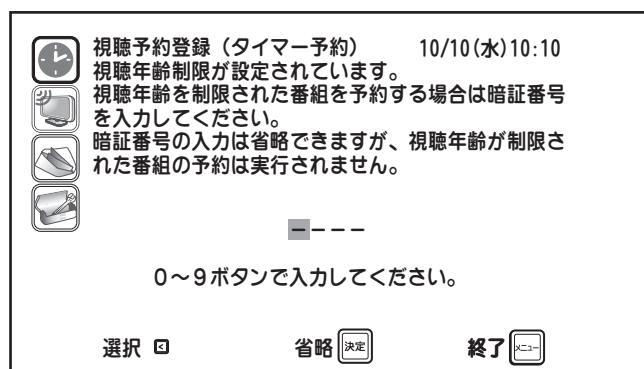
**■視聴年齢制限設定（69 ページ）が「入」の場合**

暗証番号入力画面が表示されます。

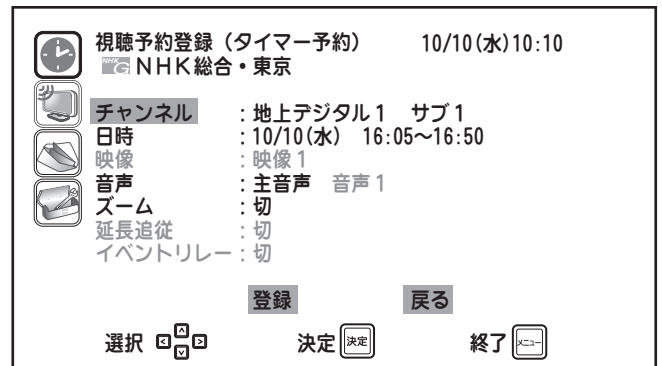
設定した暗証番号（69 ページ）を数字ボタンで入力します。

入力しないときは、[決定] **ボタン**を押して省略します。

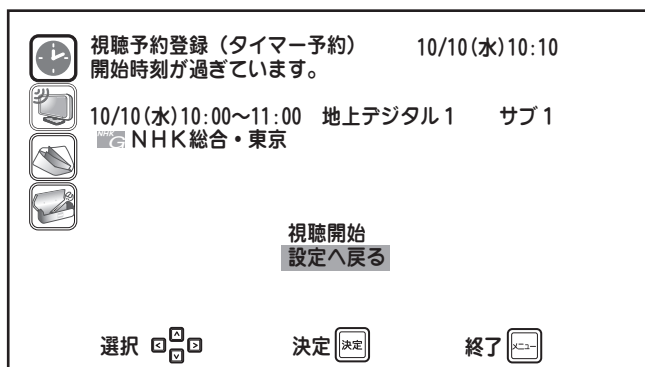
**ご注意**

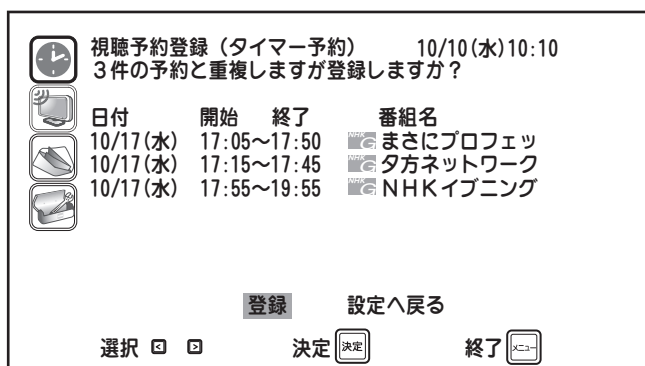
- 暗証番号の入力を省略すると、タイマー予約に視聴年齢制限のある番組が含まれている場合、予約が実行されません。

# ▌視聴予約（つづき）

## 視聴予約をする（タイマー予約登録）（つづき）

**2** 各項目を設定します。
設定および登録の方法は「番組表から視聴予約する」（☞42 ページ）と同様です。

「チャンネル」: チャンネルを設定します。
※番組表からの予約とは異なり、番組名の表示や登録は行われません。
「日時」: 予約を開始・終了する日付と時間を設定します。
「音声」: 二ヶ国語放送や複数音声番組の場合、音声を切り換えることができます。
「ズーム」: ズーム画面表示に設定できます。
※ズーム機能については 51 ページをご覧ください。

**3** 設定が終わったら [∧] / [∨] **ボタン**または [<] / [>] **ボタン**で「登録」を選択し、[決定] **ボタン**を押します。

### 正しく予約登録が完了しないときは

登録する視聴予約の開始時刻が過ぎているときに表示されます。

番組を視聴するには [∧] / [∨] **ボタン**で「視聴開始」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、番組画面が表示されます。

同じ日時にすでに視聴予約が登録されているときに表示されます。

[<] / [>] **ボタン**で「設定へ戻る」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、前の画面に戻ります。

そのまま登録する場合は、[<] / [>] **ボタン**で「登録」を選択し、[決定] **ボタン**を押します。
※この場合、登録が完了しても予約が正しく機能しない（選局されない）場合があります。

# 視聴予約（つづき）

## 予約一覧と予約の編集・取消

登録されている視聴予約を一覧で確認できます。また、予約の編集や取り消しをすることができます。

### ■視聴予約一覧を見る

視聴予約のサブメニュー画面から [∧] / [∨] **ボタン**で「予約一覧」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、視聴予約一覧が表示されます。

**ご注意**

- **予約の重複について**
  灰色の文字で表示されている視聴予約は予約が重複しており、視聴予約が正しく機能しません。設定内容を再度ご確認ください。

番組表からの視聴予約

視聴予約メニューから予約した場合は番組名が表示されません（☞57ページ）。

### ■視聴予約を編集する

**1** 視聴予約一覧から編集したい視聴予約を選んで（緑色表示） [決定] **ボタン**を押すと、ポップアップメニューが表示されます。

**2** [∧] / [∨] **ボタン**で「編集」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、設定画面が表示されます。

編集のしかたや設定内容については前ページの「視聴予約をする」手順2をご覧ください。

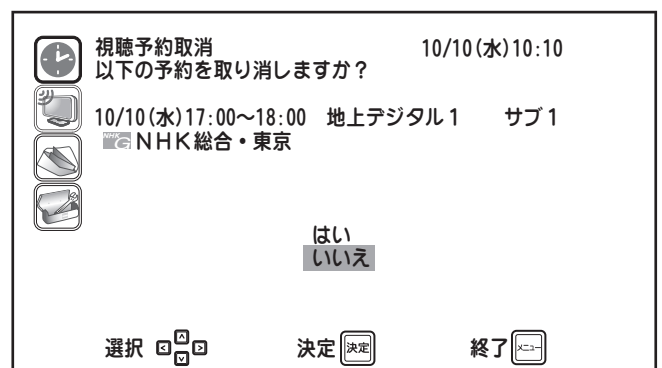
**3** 設定が終わったら [∧] / [∨] または [<] / [>] **ボタン**で「更新」を選択し、[決定] **ボタン**を押します。
終了するには [メニュー] **ボタン**を押します。

# 視聴予約（つづき）

## 予約一覧と予約の編集・取消（つづき）

### ■視聴予約を取り消す

**1** 視聴予約一覧から取り消したい視聴予約を選んで（緑色表示） [決定] **ボタン**を押すと、ポップアップメニューが表示されます。

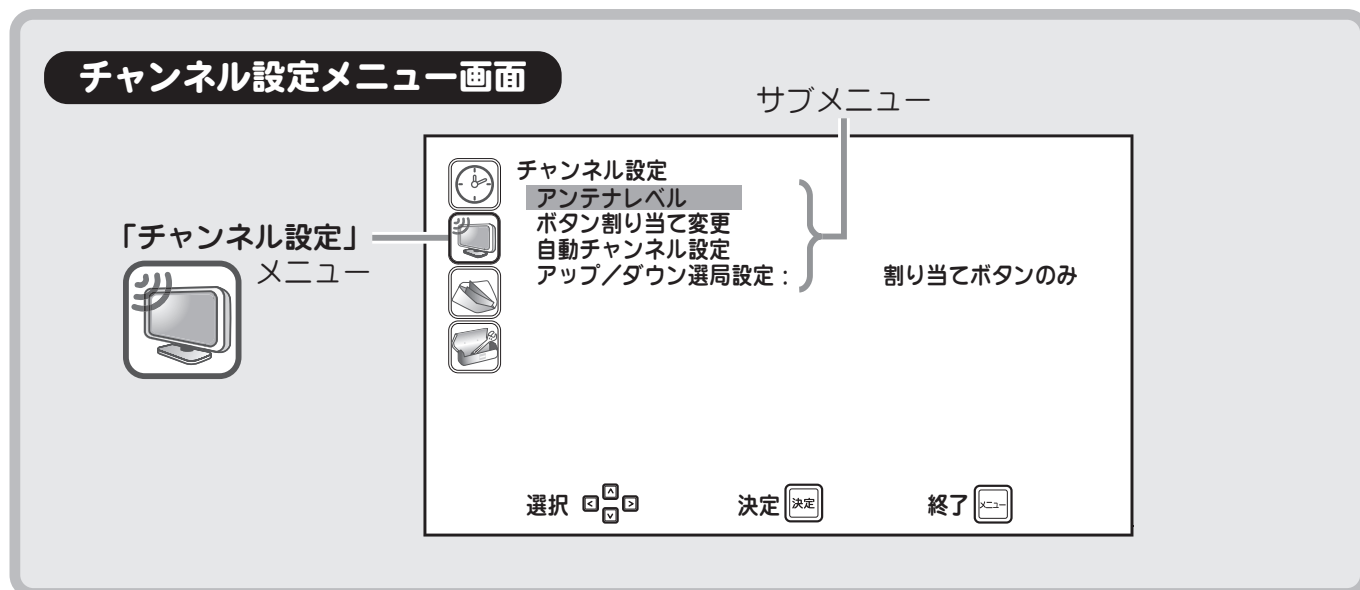
**2** [∧] / [∨] **ボタン**で「取消」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、予約取消確認画面が表示されます。

[∧] / [∨] **ボタン**で「はい」を選択し、[決定] **ボタン**を押すと、視聴予約が取り消されます。

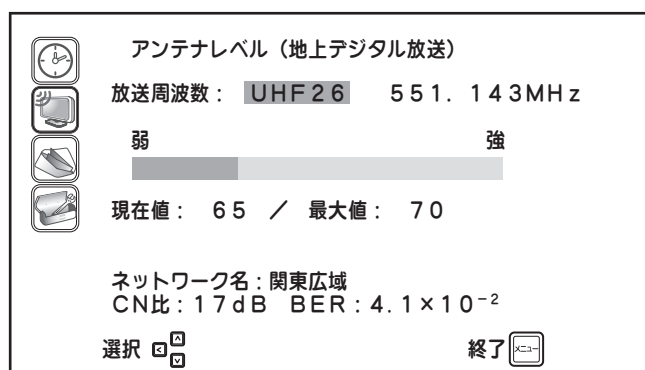
[メニュー] **ボタン**を押すと終了します。

**視聴予約機能ご使用時のご注意**

●視聴予約の実行に失敗したときは、「お知らせ」にメッセージが追加されます。
●視聴予約実行中は、電源ボタン以外は操作できません。
●本体、またはリモコンの電源ボタンを押すと視聴予約を中止します。
（画面左下に「視聴予約を中断しました」と表示されます。）

# チャンネル設定

第 1 階層のメニュー画面で「チャンネル設定」を [∧] / [∨] **ボタン**で選び、[決定] **ボタン**を押します。
画面右側には第 2 階層のサブメニューが表示されます。

## アンテナレベル

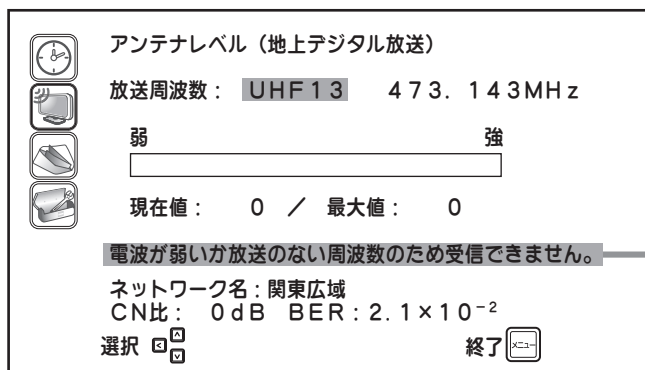
チャンネル設定サブメニューで「アンテナレベル」を選択すると、下記の画面が表示されます。
現在ご覧になっているチャンネルのアンテナが受信している電波強度を確認することができます。

BS デジタル放送／ 110 度 CS デジタル放送に切り換えるには、[BS/CS] **ボタン**を押してください。
地上デジタル放送に切り換えるには、[地上] **ボタン**を押してください。

このメニューでは、受信レベルを確認するだけで数値の変更はできません。
数値が極端に低く、画質が悪いときは、アンテナの向きを変更するなど設置条件を変更してください。

※受信レベルは地上デジタル放送の場合は 55* 以上、BS・CS デジタル放送の場合は 25* 以上となるようにしてください（☞22 ページ）。* 数値は目安です。チャンネルによっては受信できない場合もあります。

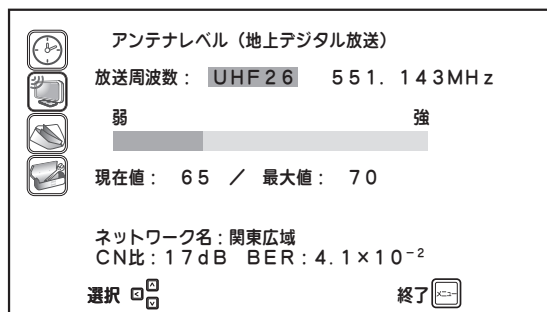
# チャンネル設定（つづき）

## アンテナレベル（つづき）

電波が受信できない場合は、表示画面下側に以下のように表示されます。

受信電波レベルが不十分な
場合に表示されます。

- ネットワーク名について
  受信チャンネルの放送地域を表します。
  お住まいの地域やアンテナの向きによっては
  他地域のネットワーク名が表示されることが
  あります。
- CN（Carrier to Noise）比について
  搬送波対雑音の比を表します。
  数値が高いほど受信状態が良くなります。

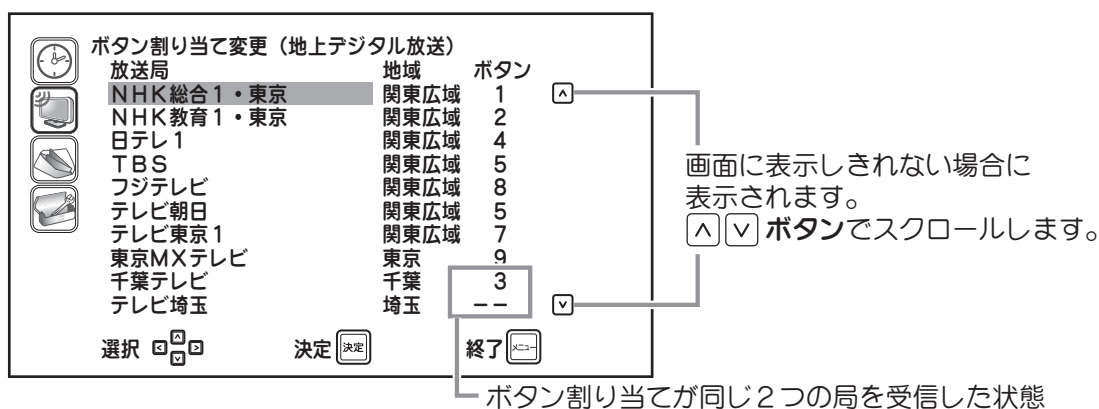
- BER（Bit Error Rate）について
  ビット誤り率を表します。数値が低いほど受信状態が良くなります。
  ※ 表示される値は参考値です。

各種設定のしかた

# チャンネル設定（つづき）

## ボタン割り当て変更設定

チャンネル設定のサブメニューで「ボタン割り当て変更」を選択し、[決定] **ボタン**を押すと、選局ポジション（**地上デジタル放送：1～20、BS デジタル放送：1～20、110 度 CS デジタル放送：1～64**）に登録されているチャンネルを設定できます。
受信チャンネルを自動設定したあとで見たいチャンネルを追加したり、CATV チャンネルを登録するなど、数字ボタンの登録内容を任意にカスタマイズできます。

### ■地上デジタル放送のチャンネル設定（20 チャンネル設定できます）

**1** [地上] **ボタン**を押して、地上デジタル放送へ切り換えてから設定します。

**2** [∧] / [∨] **ボタン**で設定変更したい放送局を選び、[決定] **ボタン**を押します。
次に [∧] / [∨] **ボタン**で割り当てるボタンの数字を選び、[決定] **ボタン**を押します。

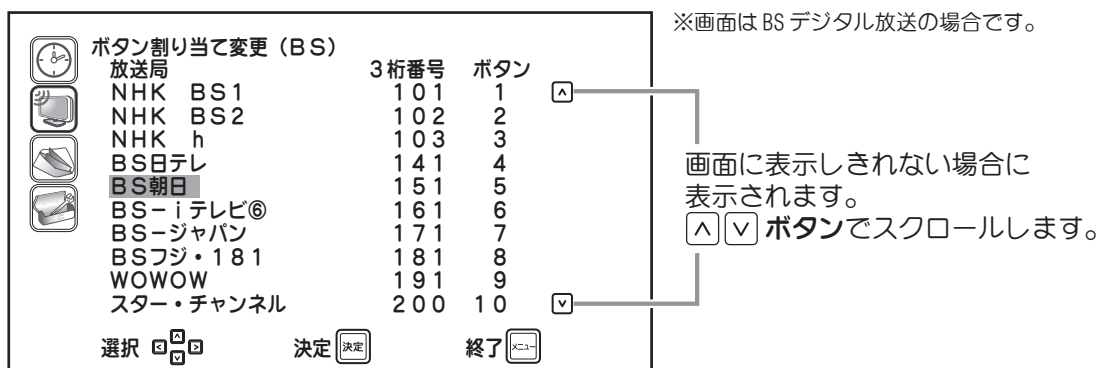
**3** [メニュー] **ボタン**を押すとメニューを終了します。

### ■衛星デジタル放送（BS ／ CS）のチャンネル設定

（BS は 20 チャンネル、CS は 64 チャンネル設定できます）

[BS/CS] **ボタン**を押して、衛星デジタル放送へ切り換えてから設定します。

設定方法は上記の地上デジタル放送の場合と同様です。

※画面は BS デジタル放送の場合です。

※衛星デジタル放送はすべて全国放送のため、地域表示ではなく、3 桁チャンネル番号が表示されます。

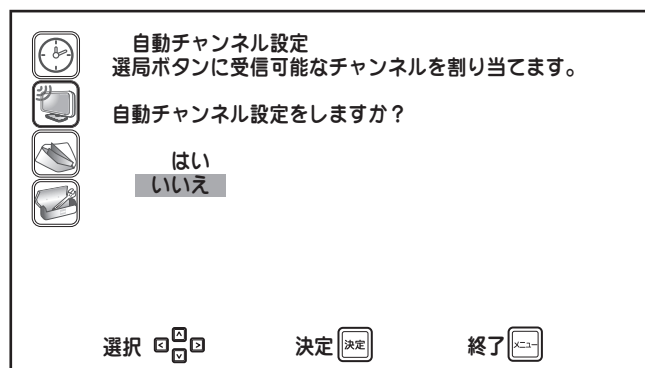
各種設定のしかた

# チャンネル設定（つづき）

## 自動チャンネル設定

自動チャンネル設定は「初期設定をする」（☞30 ページ）で完了していますが、引越し等で
受信チャンネルの変更が必要な場合は、下記の要領で自動チャンネル設定を行ってください。

チャンネル設定のサブメニューで「自動チャンネル設定」を選択すると以下のメッセージが表示され、
自動チャンネル設定の実行・中止を選択できます。画面は最初、「いいえ」が選択されています。

[∧] / [∨] **ボタン**で「はい」を選択し、[決定] **ボタン**を
押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。

※自動チャンネル設定については、「初期設定をする」（☞32 ページ）をご覧ください。

## アップ / ダウン選局設定

**選局（▲/▼）ボタン**を押すと、チャンネル設定でリモコンボタンに割り当てられたチャンネルのみを
選局しますが、アップ / ダウン選局設定を「すべて」にすると割り当てられていないチャンネルも
**選局（▲/▼）ボタン**で選局することができます。
※アップ / ダウン選局設定は、地上 /BS/CS 放送ごとに設定することができます。

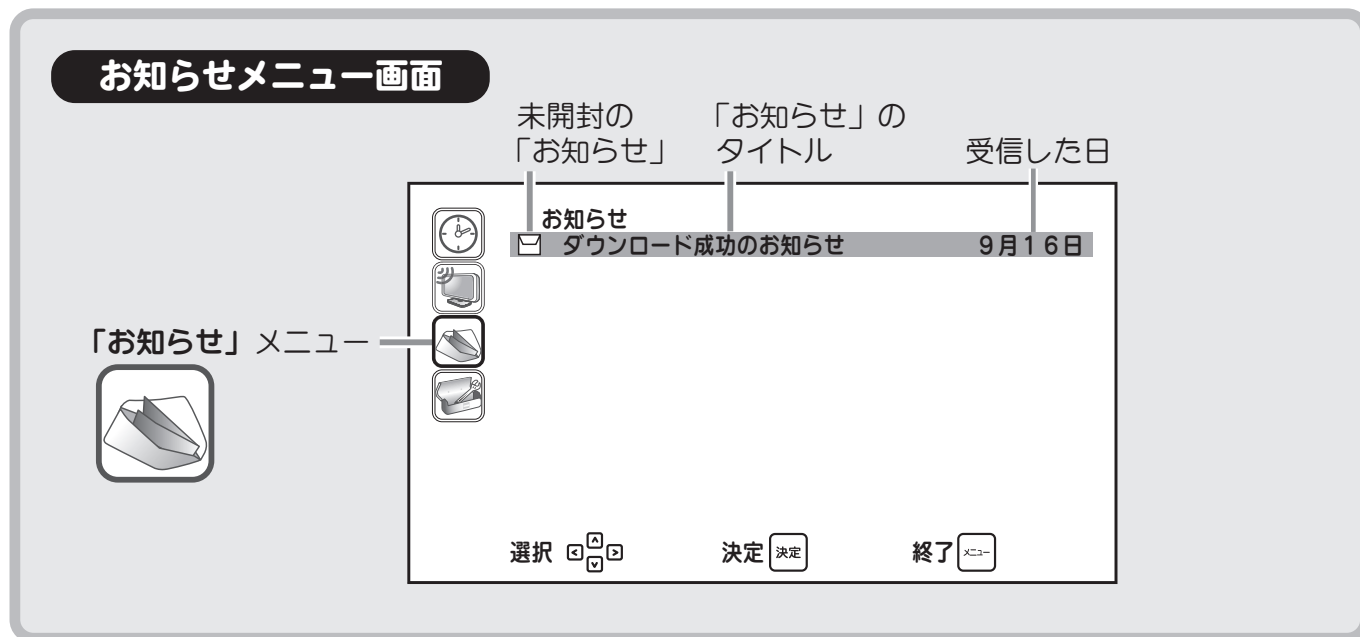
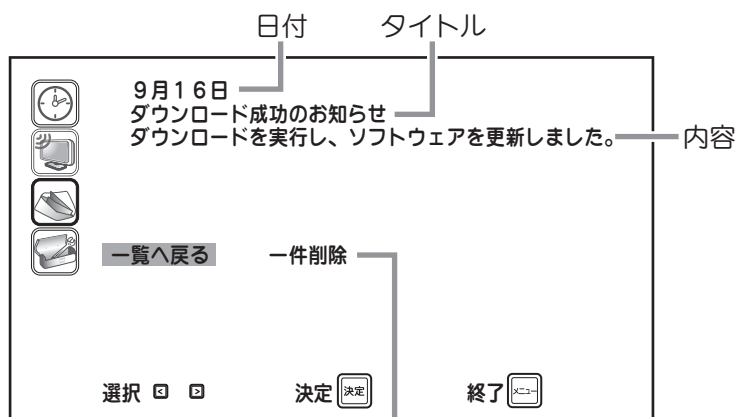
**1** [地上] **ボタン**、または [BS/CS] **ボタン**で設定したい放送に切り換えます。

**2** チャンネル設定のサブメニューで「アップ / ダウン選局設定」を選択し、 [決定] **ボタン**を押します。

**3** [∧] / [∨] **ボタン**で「すべて」または「割り当てボタンのみ」を選択し、 [決定] **ボタン**を押します。
- 割り当てボタンのみ：リモコンボタンに割り当てらたチャンネルのみ選局します。
- すべて：　リモコンボタンに割り当てられていないチャンネルもすべて選局します。

**4** [メニュー] **ボタン**を押すとメニューを終了します。

# お知らせ

第 1 階層のメニュー画面で 「お知らせ」を [∧] / [∨] **ボタン**で選び、[決定] **ボタン**を押します。
画面右側には第 2 階層のサブメニュー（リスト）が表示されます。
※お知らせが 1 件もない場合は「お知らせはありません」と表示されます。

サブメニューから [∧] / [∨] **ボタン**で表示したい項目を選択し、[決定] **ボタン**を押すとその詳細が表示されます。

- お知らせは最大32件まで保存されます。32件を超えて新たに受信した場合は、一番古いお知らせから削除されます。

# 各種設定

第 1 階層のメニュー画面で「各種設定」を [∧] / [∨] **ボタン**で選び、[決定] **ボタン**を押します。
画面右側には第 2 階層のサブメニューが表示されます。[∧] / [∨] **ボタン**でサブメニューを選び、
[決定] **ボタン**を押します。

## 接続テレビ設定

接続するテレビに合わせて設定します。

※設定の詳細については、「初期設定をする」（☞31 ページ）をご覧ください。

[∧] / [∨] **ボタン**で選択し、[決定] **ボタン**で設定します。

## D 端子出力設定

接続するテレビに合わせて設定します。

・D1/D2/D3/D4：
「初期設定をする」（☞32 ページ）をご覧ください。
・480p/1080i/720p：
それぞれの仕様に対応した映像フォーマットで出力します。

[∧] / [∨] **ボタン**で選択し、[決定] **ボタン**で設定します。

# 各種設定（つづき）

## HDMI 端子出力設定

HDMI 端子を使用の場合、次のように設定できます。

・自動：
接続されているテレビに最適なフォーマットで出力します。
・480i/480p/1080i/720p：
それぞれの仕様に対応した映像フォーマットで出力します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

## 光デジタル音声出力設定

光デジタル音声出力モードの出力形式を切り替えます。

・PCM：　PCM 形式で出力します。
・AAC：　AAC 形式で出力します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

## 二ヶ国語放送設定

音声モードの切換設定を行います。

・主音声：　主音声を出力します。
・副音声：　副音声を出力します。
・主 / 副音声：主＋副音声を出力します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

## 字幕設定

字幕表示の設定を行います。

・切：　表示しません。
・言語 1：　言語 1 を表示します。
・言語 2：　言語 2 を表示します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

## 文字スーパー設定

文字スーパーの表示設定を行います。

・切：　表示しません。
・言語 1：　言語 1 を表示します。
・言語 2：　言語 2 を表示します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

## D3 ／ D4 縦横比設定

D3、D4 出力時の画面の縦横比を設定します。

・16:9 固定：
接続テレビ設定（☞31 ページ）の設定内容にかかわらず、常に 16:9 で出力されます。
・4:3 有効：
接続テレビ設定の設定内容に応じて縦横比が切り替わります。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

# 各種設定（つづき）

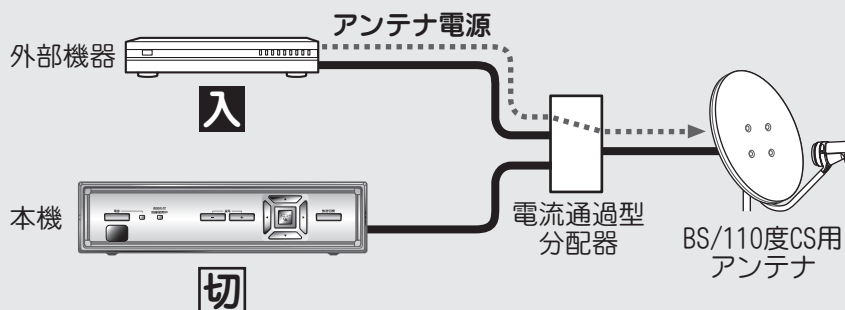
## BS/CS アンテナ電源

接続した BS/CS アンテナへ本機から電源を供給する・しないを設定します。

・切：　　　　　電源を供給しない
・入：　　　　　電源を供給する
・入（電源連動）：本機の電源に連動してアンテナ電源を供給する

[∧] / [∨] **ボタン**で選択し、[決定] **ボタン**で設定します。
※マンションなどの共聴設備をご使用の場合は「切」にしてください。

**ご注意**

- HDD レコーダーなど本機以外の機器が同じアンテナに接続されている場合は「切」に設定し、それらの機器側から電源が供給されるようにしてください。
  （本機から電源供給すると、本機の電源がオフの場合、または本機がソフトウェアのダウンロードを完了した場合、数秒間、録画予約時などにアンテナ電源が供給されず、録画に失敗することがあります。）

**ご参考**

- 入（電源連動）にすると、本機の電源を入れて視聴している間アンテナ電源が供給されます。電源を切ると、アンテナ電源の供給も止まります。

## B-CAS カード ID 番号

B-CAS カード ID 番号を表示します。

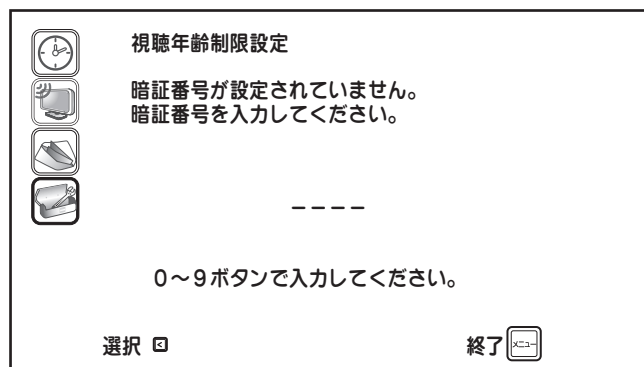
# 各種設定（つづき）

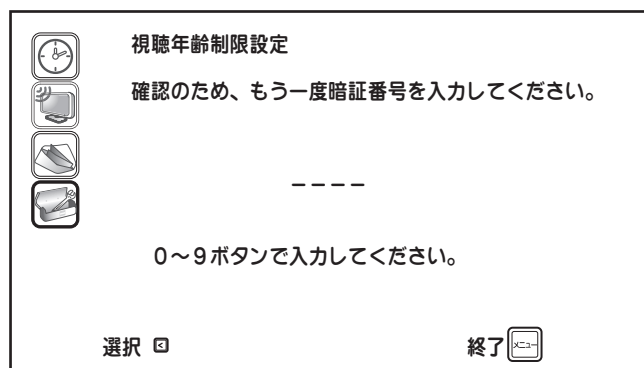
## 視聴年齢制限設定

視聴年齢制限を設定すると、例えばお子様に見せたくない成人向け番組などは、暗証番号を入力しないと視聴できなくすることができます。

### ■設定のしかた（初回時のみ）

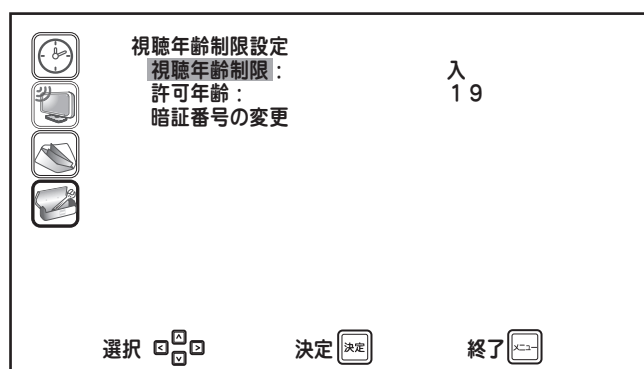
**1** 「その他の設定」サブメニューから「視聴年齢制限設定」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、暗証番号設定画面が表示されます。

**2** お好きな 4 桁の暗証番号を決め、
[10/0] ～ [9] **ボタン**で入力します。
（入力した数字は「＊」で表示されます。）

● 設定した暗証番号は忘れないよう右欄にメモしておいてください。
もし暗証番号を忘れてしまった場合は本機の
設定初期化（☞74 ページ）が必要になります。

**3** 確認のため再度入力します。

**4** 設定画面が表示されますので、各項目を設定します。

視聴年齢制限：
　入（制限する）・切（しない）

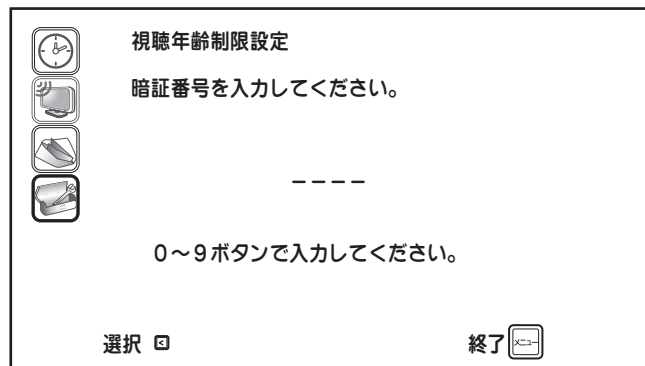
許可年齢：
　見せてよい年齢（4 歳～ 19 歳）

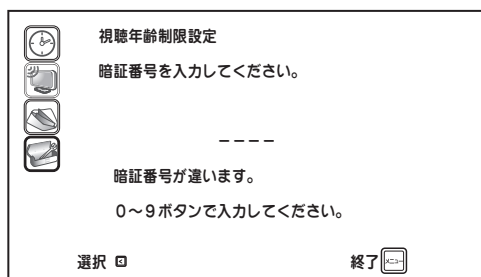
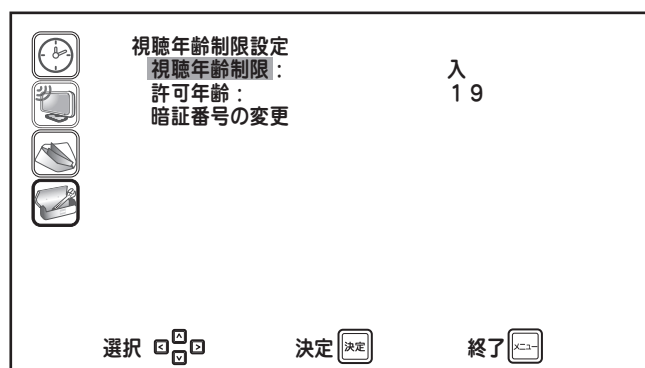
暗証番号の変更：
　暗証番号の変更画面を表示します。

# 各種設定（つづき）

## 視聴年齢制限設定（つづき）

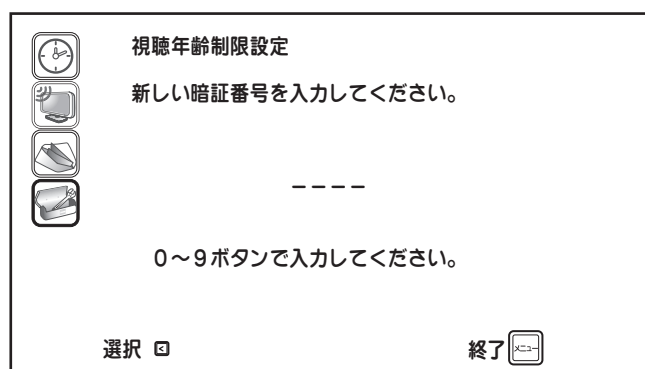
### ■設定のしかた（2 回目以降）

**1** 「その他の設定」サブメニューから「視聴年齢制限設定」を選んで [決定] **ボタン**を押すと、暗証番号入力画面が表示されます。

**2** 暗証番号を [10/0] ～ [9] **ボタン**で入力します。

ご参考

● 入力した暗証番号が間違っている場合は右の画面が表示されます。正しい暗証番号を再度入力してください。

**3** 設定画面が表示されますので、項目を選んで設定または変更をします。

### ■暗証番号を変更する

**1** 上記手順 3 の画面で「暗証番号の変更」を選んで [決定] **ボタン**を押すと右の画面が表示されます。
新しい暗証番号を入力します。

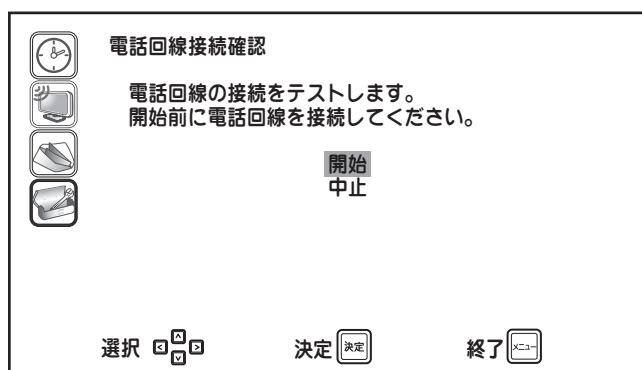
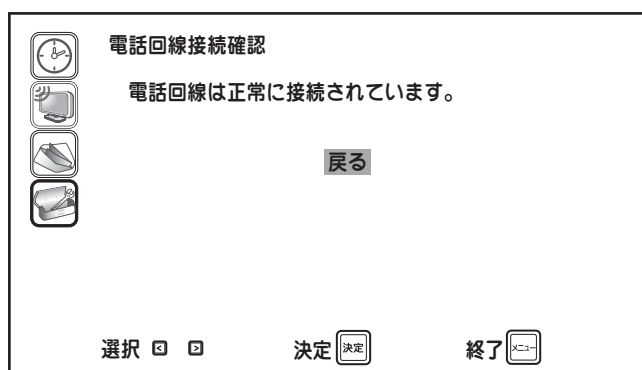
**2** 確認のため再度入力します。
入力が完了すると新しい暗証番号が設定され、ひとつ前の画面に戻ります。

# 各種設定（つづき）

## 電話回線設定

### ■電話回線接続確認

接続が正しく行われたか、また電話回線設定がお使いの電話と合っているか確認します。
本機をはじめてお使いになるときは必ず接続テストを行ってください。

**1** ∧ / ∨ **ボタンで「開始」を選び、** 決定 **ボタンを押します**

接続テストを開始します。

**2** 決定 **ボタンを押します**

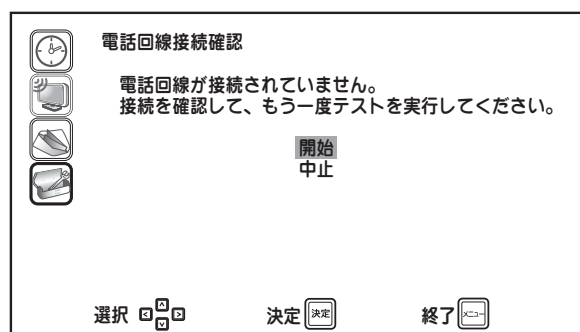
電話回線設定メニューに戻ります。

※ステップ１で次の画面が表示された場合はそれぞれの接続を確認し、再度テストを行ってください。

■電話回線が接続されていない場合に表示されます。

**ココを確認！**


・電話機コードが正しく接続されているか確認してください ................................ 28 ページ
・ダイヤル設定を確認してください ......... 72 ページ
・外線発信番号設定を確認してください .. 72 ページ

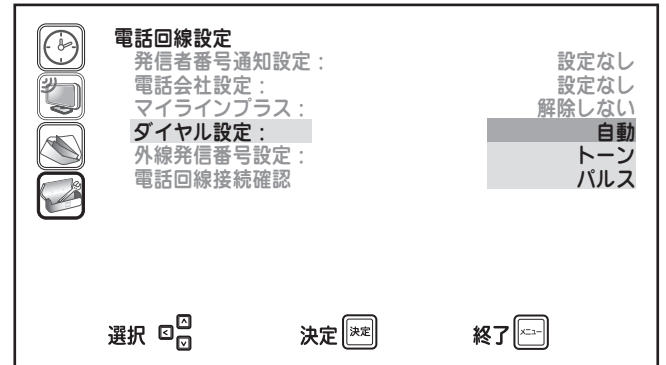

各種設定のしかた

# 各種設定（つづき）

### ■ダイヤル設定

お使いの電話がトーン（プッシュ）回線か、またはパルス（ダイヤル）回線かを設定します。

**［∧］/［∨］ボタンで項目を選び、［決定］ボタンを押します**

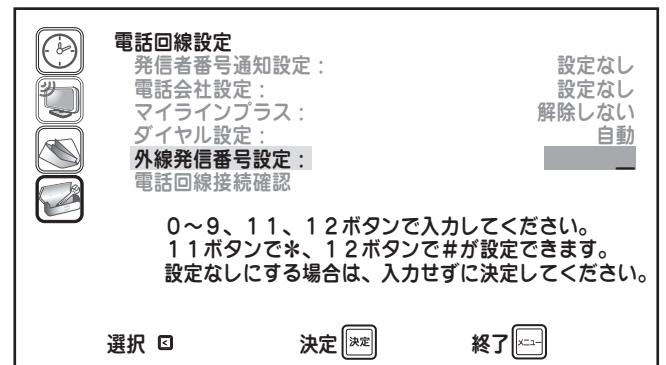
お使いの電話回線がどちらかわからない場合は「自動」に設定します。

※ダイヤルボタンを押すと「ピッポッパ」と音が出る場合はトーン回線です。

### ■外線発信番号設定

会社法人や学校など、電話交換機（PBX）を使用している（外線に電話をする際、電話番号の頭に「0」や「9」をつける）場合に設定します。

※上記に当てはまらない場合は「なし」に設定します。
　その場合は何も入力せずに［決定］**ボタン**を押してください。

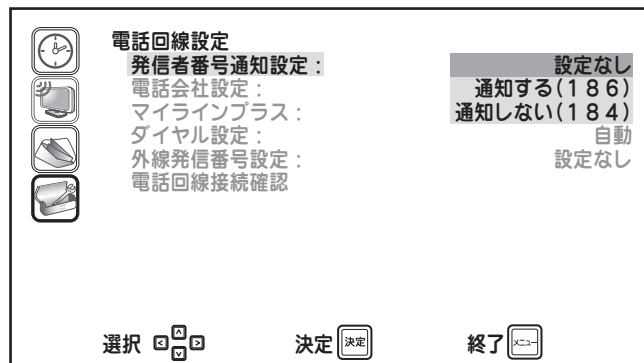
**リモコンの数字ボタンで外線発信番号を入力し、［決定］ボタンを押します**

各種設定のしかた

# 各種設定（つづき）

## ■発信者番号通知設定

通信時、放送局などの相手先に電話番号を通知する・しないを設定できます。

### [∧] / [∨] ボタンで項目を選び、[決定] ボタンを押します

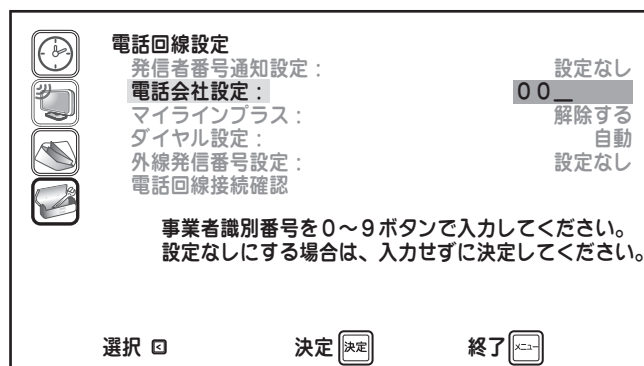
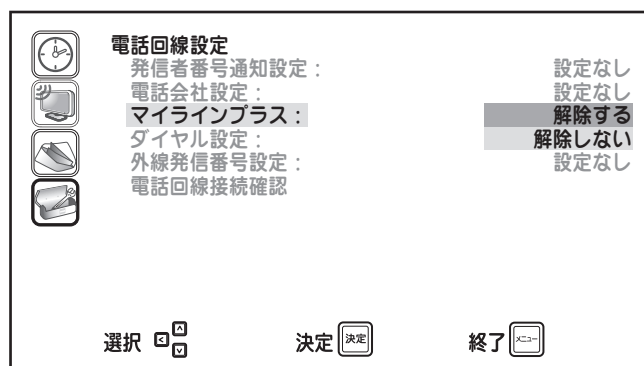
「設定なし」　　　　：電話会社との契約に従います。
「通知する（186）」　：番号を常に通知します。
「通知しない（184）」：番号を常に通知しません。

## ■電話会社設定

本機から電話をかけるときの電話会社を指定したい場合に設定します。

### 1 [10/0] ～ [9] の数字ボタンで事業者識別番号を入力し、[決定] ボタンを押します

上位２桁（00）は固定です。下位の番号（4桁以内）を入力してください。

※事業者識別番号がわからない場合はご利用の電話会社にお問い合せください。

※番号を入力せずに [決定] ボタンを押すと、「設定なし」になります。

### 2 マイラインプラス（電話会社固定サービス）をご契約の場合は、「解除する」を選んで [決定] ボタンを押します

**ご注意**

● 本機から電話をかけるとき、NTT東日本/西日本の交換機を中継しない事業者のみの契約の場合、通信できないことがあります。接続・設定が正しいにもかかわらず正常に通信できないときは、ご契約の電話回線事業者にお問い合わせください。

# 各種設定（つづき）

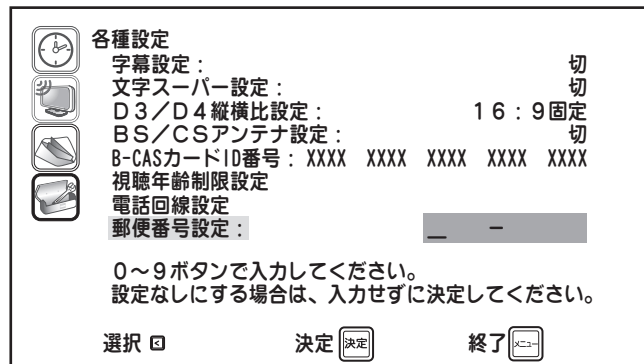
## 郵便番号設定

お住まいの地域の郵便番号を入力します。

リモコンの数字ボタンで入力し、
決定 **ボタン**を押しします。

各種設定
字幕設定：　切
文字スーパー設定：　切
Ｄ３／Ｄ４縦横比設定：　１６：９固定
ＢＳ／ＣＳアンテナ設定：　切
B-CASカードID番号：XXXX　XXXX　XXXX　XXXX　XXXX
視聴年齢制限設定
電話回線設定
郵便番号設定：　＿　－

０～９ボタンで入力してください。
設定なしにする場合は、入力せずに決定してください。

選択　決定　終了

## バージョン

ソフトウェアのバージョンを表示します。

## 設定初期化（工場出荷設定）

本機の設定を工場出荷時の状態に戻すためには以下の操作を行ってください。

ご注意

- 初期化中は、絶対に電源プラグを抜かないでください。
- 初期化中はすべてのボタン操作ができません。

**1** 第１階層のメニュー画面で「各種設定」を ∧ / ∨ **ボタン**で選び、決定 **ボタン**を押します。
画面右側には第２階層のサブメニューが表示されます。

**2** ∧ / ∨ **ボタン**を押し、
「設定初期化」を選択します。

**3** 決定 **ボタン**を押すと、設定初期化画面が表示されます。

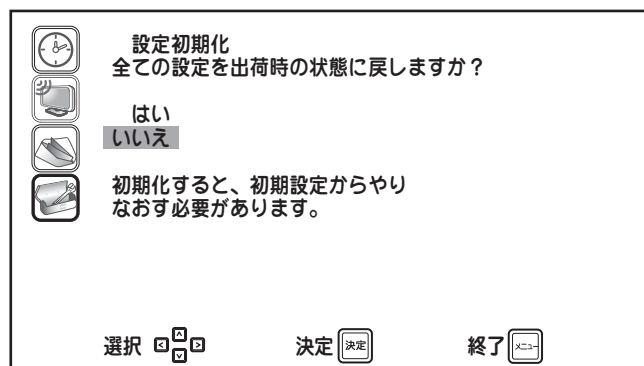
設定初期化
全ての設定を出荷時の状態に戻しますか？

はい
いいえ

初期化すると、初期設定からやりなおす必要があります。

選択　決定　終了

**4** ∧ / ∨ **ボタン**で「はい」を選択し、
決定ボタンを押すと初期化を開始します。

初期化が完了すると、初期設定メニュー画面（☞31 ページ）が表示されます。

# 第 5 章

# ご参考

# ソフトウェアのダウンロード

## ダウンロードについて

ダウンロード機能とは、本機のソフトウェアを最新の内容に書き換えて、機能の追加や改善を行うためのものです。本機はBSまたは地上デジタル放送によるソフトウェアの自動ダウンロードに対応していますので、操作や設定を行うことなく常に最新版に更新されたソフトウェアでご使用いただけます。

**■ 自動でダウンロードが行われるためには**

- あらかじめ本機の電源を入れ、BSまたは地上デジタル放送を数分間受信する必要があります。（本機がダウンロード情報を取得するためです。）
- ダウンロードは電源待機状態（電源ランプ赤点灯）のときだけ行われます。

**■ダウンロードが正常に終了すると**

- ダウンロード成功のお知らせが届きます。メニューから「お知らせ」を選択して確認します。（☞65ページ）

**■ソフトウェアのバージョンを確認するには**

- メニューから「各種設定」を選択して確認します。（☞66ページ）

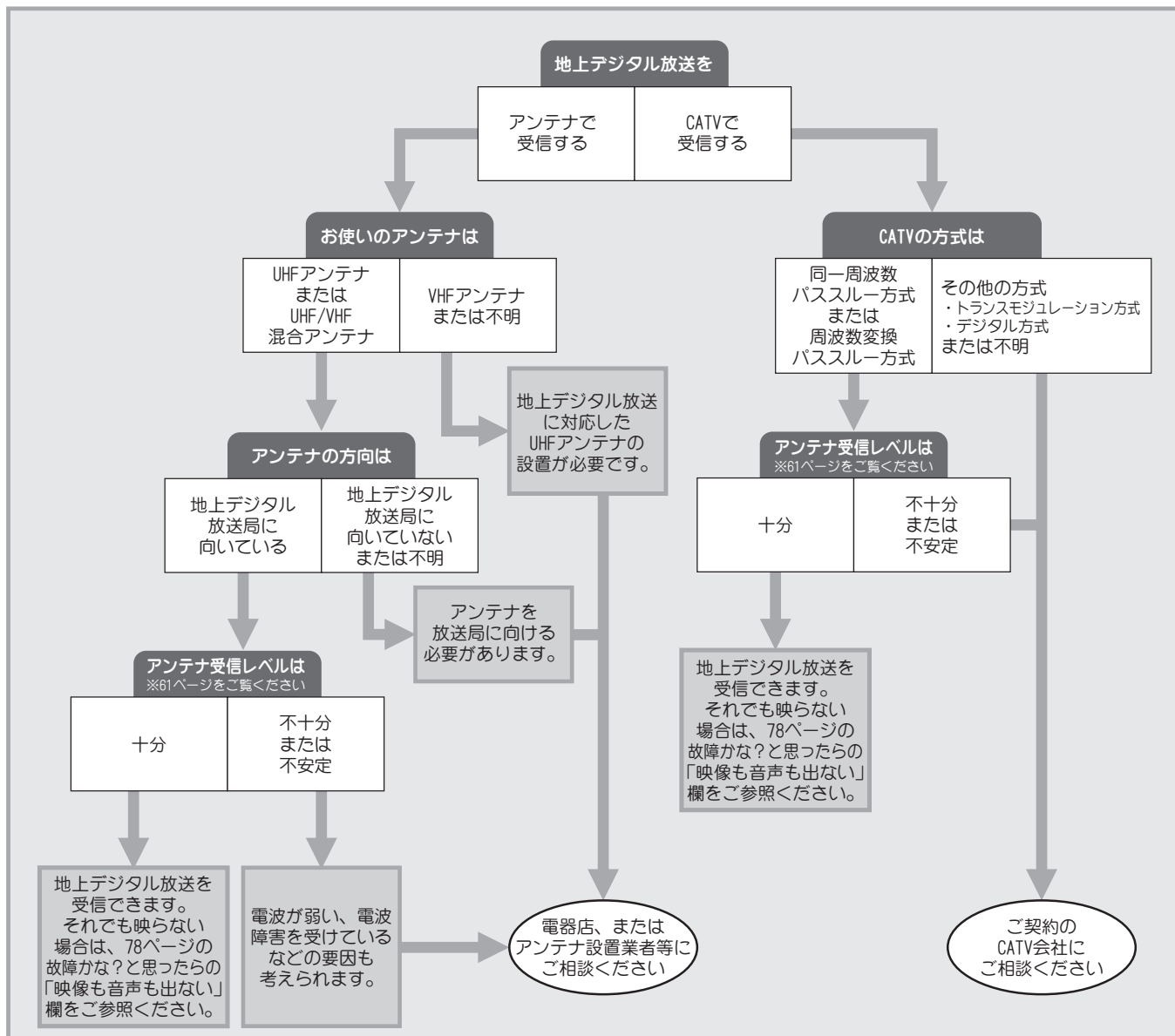
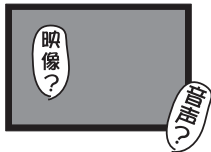
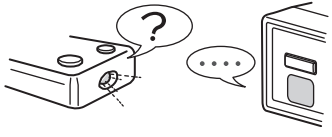
# おもな仕様

| 項目 | | 仕様 |
|---|---|---|
| 品名 | | ハイビジョン対応地上・BS・110度CSデジタルチューナ |
| 本体寸法： 幅×高さ×奥行 | | 23.4cm × 5.9cm × 16.4cm |
| 本体質量 | | 約750g |
| 使用電源 | | AC100V 50Hz/60Hz |
| 使用温度 | | 0℃～＋40℃ |
| 消費電力 / 待機時消費電力 | | 9W（BSアンテナへの電源供給がないとき）/0.3W<br>13W（BSアンテナへ4Wの電源供給のあるとき）/0.3W |
| 放送 | 放送方式 | 地上デジタル放送方式（日本）/BSデジタル放送/110度CSデジタル放送 |
| 放送 | チューナ | 地上・BS・110度CSデジタルチューナ × 1 |
| 放送 | チャンネル | 地上波（UHF）：13～62ch、CATV：1～12ch、C13～C63ch<br>BSデジタル：000～999ch、110度CSデジタル：000～999ch<br>（CATVの場合、同一周波数パススルー方式および周波数変換パススルー方式に対応） |
| 入出力端子 | 地上デジタルアンテナ入力端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | BS/110度CSアンテナ入力端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | 電話回線端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | ビデオ出力端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | Sビデオ出力端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | D1/D2/D3/D4ビデオ出力端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | HDMI出力端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | 光デジタル音声出力端子 | 1系統 |
| 入出力端子 | アナログ音声出力端子 | 2系統 |

- 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機のメニュー画面や画面で表示されるフォントとして、株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。
- 識別表示及び電源定格表示は本機の底面に記載してあります。
- 本製品は、データ放送BMLブラウザとして株式会社ACCESSのNetFront DTV Profileを搭載しています。

※本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

# 地上デジタル放送が受信できないときは

地上デジタル放送が正しく受信できない場合は、下記のフローチャートにしたがってお確かめください。また、必要に応じて電器店、アンテナ設置業者、CATV会社等にお問い合わせください。

- アンテナの設置や地上・衛星デジタル放送に対応したアンテナかどうかについて、詳しくは電器店やアンテナ設置業者等にご相談ください。
- CATVをお使いの場合、詳しくは各CATV会社にご相談ください。
- マンションなど集合住宅の場合、詳しくはお住まいの管理組合または管理会社等にご相談ください。
- 地上デジタル放送は 現在の地上アナログ放送との混信を避けるため、当初は非常に小さい出力で送信されますので受信エリアが限定されます。
- 受信障害のある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 専用のUHFアンテナ、デジタル放送対応のブースター・分配器などの機器が必要なことがあります。
- 地上デジタル放送局からの送信出力が増大されたときは、アンテナやブースターなど受信設備の再調整や変更が必要になることがあります。
- 本機では地上デジタル放送の電波の送出の変更に関する情報、周波数変更、新規の変更などを電波を通じて受信すると、自動的にチャンネルの再設定を行います。再設定を行った場合は「お知らせメッセージ」にメッセージが追加されます。
- 地上アナログ放送などの電波の送出の変更については、新聞やテレビなどでの告知にご注意ください。

# 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては保証書をご覧ください。
次のことを調べても、なお異常があるときは、お客様センターにお電話いただくか、または当社ホームページよりお問い合わせください。（☞裏表紙をご覧ください）

| こんなときには… | ここをご確認ください | ページ |
|---|---|---|
| **映像も音声も出ない**<br>映像？ 音声？ | ●電源コードが正しく接続されていますか？<br>●リモコンまたは本体の電源ボタンを押しましたか？<br>●アンテナは地上デジタル放送に対応していますか？<br>●アンテナおよび各機器の接続は正しいですか？<br>●各種設定は正しいですか？<br>●テレビ側の入力切換で、本機が接続されていない入力端子を選んでいませんか？ | 29<br>30<br>22<br>19 ～ 26<br>66<br>30 |
| **音声が出ない**<br>音声？ | ●テレビの音量調整が最小になっていませんか？<br>●テレビが消音になっていませんか？<br>●音声入力端子にオーディオケーブルは接続されていますか？ | 36<br>36<br>23 ～ 26 |
| **ブロックノイズが出る** | ●電波状態が悪いことが考えられます。<br>●アンテナは地上デジタル放送に対応していますか？ | 22<br>22 |
| **映像が横長や縦長になる** | ●接続テレビ設定が接続されているテレビに合っていますか？ | 31、66 |
| **映像がモザイク状になる** | ●電波状態が悪い場合が考えられます。 | 22 |
| **BS/CS 放送が映らない、映らなくなった** | ●大雨や大雪などの悪天候の際、またアンテナに雪が積もっているなどの場合には電波が弱くなり、一時的に映像が乱れたり、受信できなくなることがあります。 | ー |

# 故障かな？と思ったら（つづき）

| こんなときには… | ここをご確認ください | ページ |
|---|---|---|
| **字幕が出ない** | ●字幕の設定が「切」になっていませんか？<br>●字幕のある番組を視聴していますか？ | 67<br>47 |
| **リモコンが動作しない** | ●電池は正しい向きで入っていますか？<br>●リモコンの電池寿命が考えられます。<br>●蛍光灯の強い光や直射日光がリモコン受光部に当たっていませんか？<br>●本体とリモコンのリモコンコードは同じ番号になっていますか？<br>●視聴予約実行中（お知らせ LED が赤点灯）は電源ボタン以外は操作できません。 | 18<br>18<br>18<br>52<br>43 |
| **電子番組表に表示される番組が少ない** | ●本機の電源を待機中にしておくと、電子番組表が自動的に取得されます。<br>●長時間電源コードやアンテナケーブルをはずしたあとに電源を入れると、電子番組表に表示される番組が少なくなることがあります。 | ─<br>─ |

●本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。このようなときは一度電源プラグをコンセントから抜き、数分後、再度コンセントに差し込み、電源を入れてご使用ください。
●本機は地上デジタル放送の「ワンセグ」には対応しておりません。

# エラーメッセージ

画面に以下のエラーメッセージが表示された場合は、放送を視聴できません。

| メッセージ | 内　容 |
| --- | --- |
| 受信できません（E202） | • 電波状況が悪いことが考えられます。アンテナケーブルが抜けていませんか？（19ページ） |
| 放送休止中のため受信できません。 | • 放送再開までお待ちください。 |
| 受信できるチャンネルがありません。アンテナ接続を確認して自動チャンネル設定を行ってください。 | • アンテナが正しく接続されていないまま、初期設定を行ったことが考えられます。アンテナ接続を確認して自動チャンネル設定を行ってください。（64ページ） |
| B-CASカードを挿入してください。 | • B-CASカードが正しく挿入されていないときに表示されます。B-CASカードを正しく挿入してください。 |
| B-CASカードの交換が必要です。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。<br>コード：※※※※ | • B-CASカードの交換が必要なときに表示されます。<br>• B-CASカードが壊れたり、異なるICカードが挿入されているときに表示されます。<br>• B-CASカードの交換が必要な場合には、<br>http://www.b-cas.co.jp/refer.html<br>㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにお問い合わせください。 |
| このB-CASカードは使用できません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。<br>コード：※※※※ | |
| このB-CASカードは使用できません。<br>正しいB-CASカードを装着してください。<br>コード：EC01 | |
| このB-CASカードではご覧になることができません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。<br>コード：EC02 | |
| BS/CSアンテナ電源がショートしているため設定を「切」にしました。（E209） | • BS/CSアンテナ電源のショート検出時に表示されます。アンテナの接続を確認してください。 |

# さくいん

## 英数



## ア行



## カ行



## サ行



## タ行



## ナ行



## ハ行



## マ行



## ヤ行



## ラ行



## ワ行

**安全に関するご注意**

ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。

**愛情点検**　**ご使用のチューナの点検を！**

〈熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることがあります。〉

このような症状はありませんか

●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
●上下、または左右の映像が欠けて映る。
●映像が時々消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源スイッチを切っても、音や映像が消えない。
●内部に水や異物が入った。

**ご使用中止**

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、必ずお客様センターにご相談ください。

## 保証書に関するお願い

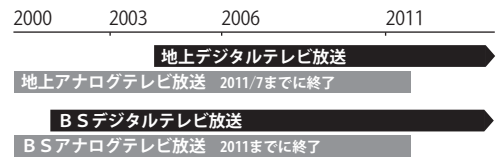
●保証書は大切に保管してください。
●保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。
●補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

## 注意事項

●地上デジタル放送を受信するためには対応したUHFアンテナが必要です。BS・110度CSデジタル放送を受信するためには対応したパラボラアンテナが必要です。
設置および接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる高層建造物が建っていたり、電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できないなどの障害が発生することがあります。電器店やアンテナ設置業者等にご相談の上、最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。
●CATVの受信は、サービスが行われている地域でのみ受信が可能です。地上デジタル放送がパススルー方式で送信されている場合は、本機のアンテナ端子に接続して受信することもできます。詳しくはCATV会社にご相談ください。
●マンションなど集合住宅での共同受信の場合、詳しくは管理組合または管理会社等にご確認ください。
●本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
●HDMIは新しいインターフェースです。そのため、接続する機器によってはつながりにくかったり、電源の入切が必要になる場合があります。
HDMI、HDMIロゴ、及びHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMILicensingLLCの商標、又は登録商標です。
●接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
●本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造したりすることも禁じられています。
●著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。
また、この機能により、ビデオデッキを介してテレビに出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。
著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とテレビを直接接続してお楽しみください。
●国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
●万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
●本機に接続された電話回線を通じて、クイズ番組の投票など双方向サービスを利用する場合、電話料金はお客様のご負担となります。
●お知らせや購入履歴、データ放送のポイントなどデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
●本機はARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
●ビデオデッキ・DVDレコーダーなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
●商品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
●お客様から弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
●八木アンテナ株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
●電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。

## デジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信エリアは、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は2011年7月までに、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

2000　2003　2006　2011
地上デジタルテレビ放送
地上アナログテレビ放送　2011/7までに終了
ＢＳデジタルテレビ放送
ＢＳアナログテレビ放送　2011までに終了


■ 製品に関するお問い合せ ■
**048-687-8198**
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00～12:00　13:00～17:00





**八木アンテナ株式会社**
〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼 1406
http://www.yagi-antenna.co.jp/





UGZZ01305EB(0)